

令和4年度

区長と語る会結果報告書

東京都台東区

この報告書は令和4年度に開催いたしました「区長と語る会」での発言の要旨をまとめたものです。

「区長と語る会」は、区長が直接区民の皆様からご意見・ご要望等をお聴きし、貴重なご意見として、区政に反映させることを目的に開催しております。

今年度は、地区町会連合会の皆様や各中学校の生徒代表の皆様、区内で活躍する団体のご意見として台東区健康推進委員の皆様、また青年のご意見として二十歳の集い実行委員会の皆様と語る会を開催いたしました。

いただきましたご意見・ご提案等につきましては、直ちに担当部署に報告し、可能なものは実施に向け、課題につきましては関係機関と解決に向け、取り組んでまいります。

最後に、語る会の開催にあたりご協力をいただきました皆様に、心から感謝申し上げます。

令和5年3月

台東区総務部 広報課

「区長と語る会」開催日及び出席人数

対 象	開 催 日	会 場	出席人数
馬道地区町会連合会	7月 8日 (金)	台東区民会館	18名
入谷地区町会連合会	7月11日 (月)	入谷区民館	17名
竹町地区町会連合会	7月12日 (火)	台東一丁目区民館	9名
谷中地区町会連合会	9月 2日 (金)	谷中区民館	22名
金杉地区町会連合会	9月 2日 (金)	金杉区民館下谷分館	13名
上野地区町会連合会	9月 6日 (火)	上野区民館	18名
清川地区町会連合会	9月14日 (水)	台東区民会館	17名
浅草橋地区町会連合会	10月14日 (金)	浅草橋区民館	17名
区立中学校 (中学生)	10月16日 (日)	区役所1003会議室	14名
台東区健康推進委員 (区内活躍団体)	10月25日 (火)	区役所庁議室	7名
浅草寿地区町会連合会	11月11日 (金)	寿区民館	26名
雷門地区町会連合会	11月14日 (月)	浅草公会堂	23名
二十歳の集い 実行委員会	11月22日 (火)	区役所1003会議室	6名
東上野地区町会連合会	12月 9日 (金)	東上野区民館	17名
区立中学校 (立志式に携わる中学生)	2月12日 (日)	区役所1001会議室	22名
出席人数合計		246名	

目 次

「台東区町会連合会との語る会」

《馬道地区町会連合会》

- ◇外国人観光客の感染対策について 1
- ◇デジタル弱者への配慮について 2
- ◇ふるさと納税の導入について 3
- ◇デジタル化等に対する支援について 4

《入谷地区町会連合会》

- ◇鶯谷駅北口について 5
- ◇健康寿命をいかに延ばすかについて 6
- ◇煙草のポイ捨てについて 7
- ◇台東区全体の幼児教育について 8
- ◇公園のごみ箱について 8
- ◇旧坂本小学校跡地について 9

《竹町地区町会連合会》

◇犬のフンの放置問題について	11
◇台東一丁目区民館多目的ホールの利用開始について	12
◇バイクシェアについて	13
◇公道でのゴーカート走行について	13
◇掲示板をケース入りにすることについて	14

《谷中地区町会連合会》

◇町会との連携強化を切に願う	15
◇谷中地区防災対策の緊急性について	16
◇谷中地区防犯対策の緊急性について	17
◇道路補修について	18

《金杉地区町会連合会》

◇町会加入促進について	19
◇町会掲示板の増設等について	20

◇金曾木小学校の大規模修繕および増築工事について 21

◇荒川氾濫時の水害対策について 22

◇町会加入促進について 22

《上野地区町会連合会》

◇台東区立下町風俗資料館周辺の防犯カメラ設置のお願いについて 23

◇たばこのポイ捨てについて 24

◇掲示ポスターのサイズについて 25

◇ごみの不法投棄について 26

◇ねずみの駆除について 27

◇放置自転車について 28

◇路上営業について 28

◇放置自転車について 29

◇スクールゾーンの舗装について 29

《清川地区町会連合会》

◇旧東京北部小包集中局跡地の活用について	31
◇集合住宅と町会について	32
◇人権プラザ跡地について	33
◇ウクライナからの避難者への対応について	33

《浅草橋地区町会連合会》

◇旧柳北小学校について	35
◇柳橋桜通り南北のJR高架下の活用について	36
◇区と蔵前一丁目開発事業者の防災協定について	37
◇隅田川テラスを利用しやすく	38

《浅草寿地区町会連合会》

◇車のドライバーのたばこのポイ捨てについて	39
◇避難行動要支援者名簿について	40
◇小規模の集合住宅の建設に関する情報提供について	41

◇災害時の避難所の台東区中小企業振興センター(旧小島小学校)の改善について …… 42

◇稲の生育・観察について …… 43

◇投票日当日、立会人に若い世代の投入について …… 44

◇来年こそ、隅田川花火大会の開催を …… 45

《雷門地区町会連合会》

◇商業地域の活性化について …… 47

◇新築マンションにおける町会加入について …… 48

◇住民・観光客の避難場所について …… 49

◇町会活動への協力について …… 50

◇公園について …… 51

◇防災無線について …… 52

《東上野地区町会連合会》

◇昭和通りの半地下横断歩道について …… 53

◇「暮らしのしおり 私の便利帳」の作成目的について …… 54

◇自主管理公園の管理について	54
◇固定系防災行政無線について	55
◇ペDESTリアンデッキのエスカレーターについて	55

「中学生との語る会」

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	57
◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	58
◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	59
◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	60
◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	61
◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	62
◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	62
◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	63
◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	64

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	65
◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	66
◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	67
◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	68
◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」	69

「台東区健康推進委員との語る会」

◇傾いた町会掲示板について	71
◇健康推進委員について	72
◇公園のごみ箱について	72
◇新規町会居住者について	73
◇自転車の通行領域について	74
◇平和について	74
◇図書館の利用について	75

「二十歳の集い実行委員会との語る会」

◇成人年齢引き下げによる消費者トラブル防止について	77
◇台東区の災害対策について	78
◇夜間の安全確保について	79
◇区長の業務内容について	80
◇多様な生き方の推進について	81
◇台東区の喫煙所について	82

「立志式に携わる中学生との語る会」

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	83
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	84
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	84
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	85
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	85
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	86

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	86
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	87
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	87
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	88
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	88
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	89
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	89
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	90
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	90
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	91
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	91
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	92
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	92

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	93
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	93
◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと	94

- ・この報告書は「区長と語る会」における質問と回答の要旨を記載いたしました。
- ・(※)は「区長と語る会」開催後の経過報告および補足事項を記載いたしました。
- ・対応の表示内容は以下のとおりです。

対応	実施済	対応中	今後対応	検討	他機関へ 要望	課題あり	事業説明
	◎	○	◇	☆	●	△	—

「台東区町会連合会との語る会」

《馬道地区町会連合会》

日時：7月8日（金） 午後3時から（会場：台東区民会館）

◇外国人観光客の感染対策について

質問	回答	対応
<p>緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などの行動制限がなくなり、浅草を訪れる観光客の数も増加してきています。さらに、外国人観光客の受け入れも再開し、まちに賑わいが戻るのは嬉しい反面、新型コロナウイルスの感染対策の面では不安があります。</p> <p>感染対策は各国で異なるようですので、マスクの着用等日本の感染対策が徹底されるよう、外国人向けに周知をお願いします。</p>	<p>入国制限が緩和され、添乗員付きのツアーに限り観光目的の入国が認められたことは、インバウンド観光の回復に向けた大きな一歩であり、大変喜ばしいことです。今後は外国人観光客に向けて、感染予防に関し、わかりやすく情報を発信していくことが重要であると考えます。</p> <p>区では、これまでも「『新しい日常』取組店舗応援事業」において、感染予防に関する多言語のピクトグラムシールを配布するなど、観光事業者が行う情報発信の支援を行ってまいりました。</p> <p>今後も国や都とも連携し、様々なツールやSNSを活用して情報発信に努めるなど、外国人観光客の回復状況を見極めつつ、感染対策を含めたマナー啓発を行ってまいります。</p>	—

◇デジタル弱者への配慮について

質問	回答	対応
<p>新型コロナウイルスの影響もあり、区役所も含めて、スマートフォンやパソコンを使って家からでも様々な手続きができるようになり、大変便利な世の中になってきていると感じています。</p> <p>一方で、スマートフォンやパソコンをうまく使いこなせない、いわゆるデジタル弱者にとっては、かえって不便になっている面もあります。</p> <p>今後、区でデジタル化を進めていくにあたっては、デジタル弱者にも配慮していただきたいです。</p>	<p>区では、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、区民の来庁時の負担軽減や接触機会の低減を図るため、住民票の写しの発行など電子申請の対象業務の拡大や、キャッシュレス決済の推進などを実施してまいりました。</p> <p>区のデジタル化を推進するためには、情報通信技術の活用機会や活用能力の違いによる情報格差の解消が必要です。そこで、今年度から高齢者の皆様を対象に、スマートフォンの使い方などを学んでいただくための講師派遣を開始しました。</p> <p>また、スマートフォンを使ったことがない方や初心者を対象に、スマートフォンの基本操作を学べる講座を実施しています。あわせて、ワードやエクセル等の基本操作を学び、町会活動などの地域活動に役立てていただくためのパソコン講座も実施しています。</p> <p>今後も情報格差解消に取り組むとともに、行政情報やサービスの提供については、引き続き利用者に配慮した取り組みを行ってまいります。</p>	<p>○</p>

◇ふるさと納税の導入について

質問	回答	対応
<p>ふるさと納税は、本来の趣旨に反して自治体間の返礼品競争のようになってしまっているようです。台東区でも、令和3年度からふるさと納税を開始しましたが、返礼品をどのような基準で選定しているのかお聞きしたいです。</p> <p>また、ふるさと納税導入により、どれくらいの額の寄付が集まっているのか、逆に区民が他の自治体に寄付することにより減少する区民税の額はどれくらいなのか、あわせてお聞きしたいです。</p>	<p>区では、産業支援および地域経済の活性化を図るため、令和3年10月から返礼品を活用したふるさと納税を実施しました。</p> <p>返礼品の選定基準は、区内で製造・加工の主要な部分を行っているものや役務を提供するものなど、総務省が定める地場産品基準に合致するものとしています。</p> <p>返礼品は、地場産品や伝統工芸品だけでなく、区内での宿泊やお食事、文化・産業・観光体験なども揃えており、本区に訪れていただく機会を創出し、返礼品の事業者、周辺への経済波及が期待されると考えています。</p> <p>令和3年度の民間サイトおよび返礼品を活用したふるさと納税の寄附の受領は、約2,700件、9,000万円でした。また、区民が他自治体に寄附することにより減少した区民税の額は、令和3年度は約10億円でした。</p> <p>今後も、返礼品を活用したふるさと納税を推進することにより、産業支援および地域経済の活性化を図ってまいります。</p>	<p>—</p>

◇デジタル化等に対する支援について

質問	回答	対応
<p>キャッシュレス決済、オンラインショップなどのデジタル化の推進や、環境への配慮としてストローなどプラスチック製品の使用の抑制など、法令や社会情勢の変化に合わせて取り組んでいかなければならないものがあります。</p> <p>しかし、これらの取り組みを進めることは中小企業には負担が大きく、どこに相談したら良いのかもわからないという声を聞きます。何か支援策があれば教えてください。</p>	<p>ポストコロナを見据え、中小企業も社会経済情勢の変化への対応や経営基盤強化に向けて、デジタル化やSDGsに取り組み、事業継続力を強化していく必要があります。</p> <p>区では、売上確保や新販路開拓のためにキャッシュレス決済の導入やオンラインショップの開設などに取り組む場合、経費の一部を助成しています。さらに、企業がSDGsに取り組む場合、優れた提案に対して通常の助成額に20%上乘せ補助を行う支援を行っています。</p> <p>また、中小企業振興センターでは予約なしで中小企業診断士に窓口相談や電話相談できる「経営サポート相談」を設置するなど、SDGs等に取り組む企業に対し、相談・助成支援・アフターフォローまでの一貫したパッケージ支援を進めています。</p> <p>今後も社会情勢の変化に応じて、企業価値の向上に取り組む中小企業を支援してまいります。</p>	<p>—</p>

《 入 谷 地 区 町 会 連 合 会 》

日時：7月11日（月） 午前10時から（会 場：入谷区民館）

◇鶯谷駅北口について

質問	回答	対応
<p>令和元年にも同じ質問をさせていただいたところ、「北口のバリアフリー化と人員配置について早期に実現できるよう、JRに要望していく」とのご回答をいただきましたが、その後の進展はあったのでしょうか。</p> <p>駅へのエレベーター設置は無理なようですが、エスカレーター1台なら可能ではないでしょうか。</p> <p>また、北口周辺の再開発の計画はあるのでしょうか。</p>	<p>鶯谷駅北口のバリアフリー化やエスカレーターの設置については、区としても、駅を利用される皆様の利便性向上のためJRに要望してまいりましたが、駅の構造上技術的な課題があり、設置が困難であると見解を受けています。また、北口の無人化以降は、利用者の安全・安心の観点から人員配置を要望してまいりましたが、今回のお話を受け、ただちにJRとの協議の場を設けます。</p> <p>今後も様々な機会を捉え、これらの実現に向けて粘り強くJRに働きかけてまいります。</p> <p>そして現在、再開発の話は出ていませんが、鶯谷駅周辺を中心に魅力あるまちづくりを進めるため、区では今年度、駅周辺の土地利用や道路状況等の基礎調査を実施し、まちづくりの課題抽出と整理を行います。地域の皆様のご意見を伺いながら、まちづくりの方向性を検討してまいります。</p> <p>※令和4年7月、JR東京支社に対して、鶯谷駅北口のバリアフリー化と人員配置について申し入れました。（都市計画課）</p>	●

◇健康寿命をいかに延ばすかについて

質問	回答	対応
<p>平均寿命は、男性82歳、女性88歳とされていますが、自立して健康でいられる健康寿命は約10歳ずつ低いのが実情です。これを少しでもアップできれば、政府や区の財政も違ってくると思われま</p> <p>区でも種々施策を実施していますが、今ひとつPR等を見直し、強化することが肝要だと思います。</p>	<p>区では、住み慣れた地域でいきいきと安心して暮らし、主体的に健康への取り組みができるよう「健康たいとう21推進計画」を策定して、健康増進に関する施策を推進しています。</p> <p>施策の例として、地域における健康づくりのリーダーである健康推進委員の方々が、地区での行事やウォーキングイベントなどを開催し、区民一人ひとりが自主的に健康で暮らせるような活動を実施しています。</p> <p>また、健康寿命を延伸するため、がんの予防・早期発見や、生活習慣の改善による生活習慣病の発症予防等の対策を推進するほか、個別に検診案内の通知を送付するなど、受診勧奨の対応も行っています。</p> <p>さらに、高齢者の介護予防の普及啓発として、広報紙の発行、介護予防番組の配信のほか、健康体操のDVDを無償で配付するなど、様々な取り組みを行っています。</p> <p>今後も区民へのわかりやすい周知方法や啓発方法を検討し、より一層、健康増進に関する施策をPRしてまいります。</p>	<p>○</p>

◇煙草のポイ捨てについて

質問	回答	対応
<p>喫煙者が減少傾向にあるとはいえ、相変わらずポイ捨てが減りません。</p> <p>区に条例があるなら周知徹底し、なければ条例を制定するべきであると思いますが、いかがでしょうか。</p>	<p>区では、「東京都台東区ポイ捨て行為等の防止に関する条例」により、ポイ捨て行為を禁止し、これまでマナー啓発に取り組んでまいりました。</p> <p>条例の周知については、喫煙等マナー指導員の働きかけのほか、区の広報紙や区公式ホームページへの掲載、路面標示シートの貼り付け、ウエットティッシュなどの啓発品の活用など、様々な方法を利用した周知活動を実施しています。</p> <p>しかし、「健康増進法」の改正や「東京都受動喫煙防止条例」の施行により、屋内での喫煙が原則禁止となったことから、屋外での喫煙の増加や、依然としてマナーが守られていない状況があります。そのため、区による公衆喫煙所の整備に加え、民間事業者等による公衆喫煙所の設置に係る経費、および維持管理経費の助成を開始し、公衆喫煙所の整備を推進しています。</p> <p>引き続き条例の周知を徹底し、屋外における喫煙マナー啓発の強化、および環境美化の促進に努めてまいります。</p>	<p>○</p>

◇台東区全体の幼児教育について

質問	回答	対応
<p>区立幼稚園11園が今置かれている状況は、大変苦しいものがあります。保護者は、保育園、幼稚園、こども園、自分で育てるなど育て方を選ぶ権利があり、また、保護者にとっては平等の対応が望ましいですが、区立幼稚園については、園児数の減少、預かり保育実施の格差など看過できない状況にあります。</p> <p>区長として今後の幼児教育の在り方、お考えをお聞かせください。</p>	<p>区立幼稚園が置かれている状況は大変厳しく、保護者の就労状況や保育ニーズの多様化など社会情勢の変化により、在園児数は年々減少しています。</p> <p>こうした保護者のニーズに対応するため、令和2年度から給食を開始し、令和3年度から預かり保育の試行を開始しました。令和4年度からは、さらに内容を拡充し、給食は全園で週5回の提供を選択できるようにし、預かり保育は一部園で利用できる時間と日数を増やして試行実施しているところです。</p> <p>今後も給食と預かり保育の効果検証を行うとともに、地域や年齢別のニーズ、人口推計等を踏まえ、幼稚園、保育所、こども園などの就学前教育・保育施設全体の適正な提供体制について検討してまいります。</p>	○

◇公園のごみ箱について

質問	回答	対応
<p>入谷南公園、山伏公園は多くの方々に利用されていますが、園内にごみ箱がないため、園内や周辺にごみが捨てられています。</p> <p>公園内にごみ箱を再設置することは可能でしょうか。</p>	<p>区では、本来「ごみは捨てずに持ち帰る」というマナーの定着が重要だと考えているため、区内公園のごみ箱は設置数を減少させていく方向で考えています。</p> <p>園内等にごみが捨てられている対策としては、現在、入谷南公園は週6回、山伏公園は週5回清掃を行っています。</p> <p>さらに、家庭ごみ等が持ち込まれないよう巡回警備も行っているところですが、もしごみ等が放置されている状態がありましたら、公園課にご連絡いただきますようお願いいたします。</p>	△

◇旧坂本小学校跡地について

質問	回答	対応
<p>以前、入谷地区町会連合会の定例会議において、「旧坂本小の跡地はスポーツ施設を中心に開発する」と説明されましたが、その後の進展はあるのでしょうか。</p>	<p>旧坂本小学校跡地は、現在、校舎を解体中で10月半ばに終了する予定です。</p> <p>解体工事後に広場の整備を行い、令和5年度から地域の皆様に広場としてご利用いただけるように進めてまいります。</p> <p>本格活用については、文化・スポーツ・防災の3つの機能を軸に、整備内容を検討していく予定です。</p> <p>当面は広場としての暫定活用となりますが、本格活用を見据えた幅広い世代の方々にご利用いただけるような活用についても検討してまいります。</p> <p>※令和4年10月、校舎の解体工事が終了しました。（用地・施設活用担当）</p>	<p>○</p>

《 竹 町 地 区 町 会 連 合 会 》

日時：7月12日（火） 午前10時から（会 場：台東一丁目区民館）

◇犬のフンの放置問題について

質問	回答	対応
<p>令和4年5月現在、町会内で犬の散歩中、犬のフンを拾わずに、そのまま放置したまま去る方がいます。よって、現在毎日朝夕と犬のトイレ場と化して、結果、地域住民が毎日朝夕と飼育者の代わりに清掃をしている状態です。</p> <p>特に夕方7時頃から、犬の散歩が開始され、大半の飼育者がペットボトルすら持たずに回っています。</p> <p>これから夏を迎えます。善良な住民が悪臭等に困らないよう具体的で実効性のある対応を求めます。</p>	<p>飼い主のマナーの問題については、以前から全国的な課題となっており、区でも対応に大変苦慮しています。犬の糞は、「東京都台東区ポイ捨て行為等の防止に関する条例」にて飼い主が処理するよう求めています。</p> <p>区では、年間を通じて広報たいとう等で注意喚起するとともに、毎年4月の狂犬病予防注射の際に通知を行うなど、飼い主への啓発活動を地道に積み上げ、マナーの向上を図ることが重要だと考えています。</p> <p>また、「犬のしつけ教室」を開催し、自宅でトイレを済ませてから散歩するような新しいしつけ方を推奨するなど、飼い主のモラルの向上についても努めているところです。</p> <p>しかし、いまだ心無い飼い主が散見するのも事実であり、引き続きマナーやルールを守るよう強く呼びかけてまいります。</p> <p>なお区では、マナー啓発プレートや忌避剤を無料で配付し、飼い主が特定できれば注意指導をしますので、担当の生活衛生課にご相談いただければと思います。</p>	○

◇台東一丁目区民館多目的ホールの利用開始について

質問	回答	対応
<p>台東一丁目区民館の多目的ホールおよびプレイルームはワクチン接種会場となり、長い間貸出しが中止となっています。この施設は地域の皆さんの集まりや催し物などで利用しています。町の皆さんからも多くの要望を伺っていますので、そろそろ利用できるようにしていただきたいです。</p> <p>今後、第4回目の接種が始まりますが、対象者は60歳以上など今までより少なくなると考えられますので、早めの利用再開をご検討ください。</p> <p>また、多目的ホールの天井の工事が必要とのことですが、その際の利用中止の日程についても早めにお知らせください。</p>	<p>台東一丁目区民館は、令和3年7月からモデルナのワクチン接種会場として活用させていただいており、延べ約6万人の区民の方に接種を行うことができました。</p> <p>現在、再度の感染急拡大の中、今後対象者や接種期間が拡大・延長される可能性があります、そのため、台東一丁目区民館をいつまで使用するか決まっています。しかし、地域の皆様のご要望もいただきましたので、国の動向を注視しながら、使用期間について検討してまいります。</p> <p>また、多目的ホールの天井耐震改修工事については、令和3年度に施工予定でしたが、ワクチン接種会場として使用することになったため一旦保留としています。</p> <p>台東一丁目区民館は地域の避難所になっており、区民の安全・安心のために実施しなければならない工事ですが、実施日程については、地域の皆様のご要望もお伺いしながら決めてまいります。</p> <p>※令和4年9月、集団接種会場を終了。その後、オミクロン株対応ワクチンの接種開始にあたり11月から再開しましたが、12月に終了し、令和5年1月から多目的ホールおよびプレイルームの利用を再開しています。（新型コロナウイルスワクチン接種担当、区民課）</p> <p>※令和5年3月、会長に多目的ホール天井耐震改修工事の日程等について説明しました。（区民課）</p>	<p>○</p>

◇バイクシェアについて

質問	回答	対応
<p>携帯アプリで借りられるバイクシェアですが、貸出しおよび返却場所が少ないと思います。</p> <p>これからコロナ後の人出などを考えるならば、観光ビジネスに使う人も増えるので、もう少し、駅前・繁華街では増やしても良いと思います。</p>	<p>区では現在、タウンサイクル事業の実証実験として、民間事業者と協定を締結してシェアサイクル事業を実施しています。</p> <p>令和4年4月末時点で、区役所庁舎や自転車駐車場等の区有施設を含め、59か所のステーションがありますが、利用者の利便性向上のためにはさらなるステーションの拡大が必要であると認識しています。</p> <p>引き続き民間事業者と協力し、駅周辺をはじめ区内全域にバランスよくステーションを配置できるよう努めてまいります。</p>	◇

◇公道でのゴーカート走行について

質問	回答	対応
<p>一時期、見かけなくなっていた公道でのゴーカートが最近また増えてきました。法的にはヘルメットをかぶらなくても良いのですが、以前より危険な走りなどが指摘されています。</p> <p>危険運転の対策はできないものでしょうか。</p>	<p>公道におけるゴーカートの走行は、新型コロナウイルスの感染拡大とともに減少しましたが、今後、外国人旅行者の来訪が回復していく中で再び増えていくことが懸念されます。</p> <p>公道を走行するカートについては、国土交通省が道路運送車両の保安基準等を改正し、公道カート等の安全基準を拡充・強化しています。</p> <p>区では取り締まり等の権限がないため、今回のご意見については所轄である上野警察署にも情報を共有させていただきました。</p> <p>今後も警察等の関係機関と連携してまいります。</p>	●

◇掲示板をケース入りにすることについて

質問	回答	対応
<p>前にも提案したことがあるのですが、掲示物が風雨にさらされると、剥がれてしまうので掲示板をケース入りのものに換えていただきたいです。</p> <p>そして、画鋸の付け替え時に指が痛いので、画鋸を使わなくてすむものにしていただきたいです。</p>	<p>現在の町会掲示板については、ケース入りではありませんが、アクリル板の設置を検討しています。しかし、直射日光やほこり等によるアクリル板の劣化、風でアクリル板が落下するなどの安全面の課題もあり、実施には至っていません。</p> <p>現在の掲示板の板面は、比較的柔らかい材質のものを採用していますが、湿気や経年劣化等により材質が固くなってしまい、掲示物が貼りにくくなってしまいうこともありますが、その場合は、新たな板面に交換しますので、区民課にご連絡ください。</p> <p>また、画鋸抜きと抜き差ししやすく安全な画鋸（ユニバーサルデザイン画鋸）を配付できるようにします。</p> <p>さらに、抜き差ししやすい合板の調査をしているところです。</p> <p>引き続きよい方式を検討し、貼っていただく際の皆様の負担をできるだけ少なくしていきたいと思っています。</p> <p>※令和4年11月、各町会にユニバーサルデザイン対応の画鋸を配布しました。</p> <p>また、令和5年1月、各地区センター等へ追加で画鋸、画鋸抜きを配布しました。（区民課）</p>	<p>△</p>

《 谷 中 地 区 町 会 連 合 会 》

日時：9月2日（金） 午後3時から（会 場：谷中区民館）

◇町会との連携強化を切に願う

質問	回答	対応
<p>寛永寺から谷中霊園に通じる桜並木は人々の集うメインストリートであり、町の財産です。</p> <p>先日、桜並木の住民から「区と警察の許可が下りて、明日、桜並木の桜を3本抜いて移設する」との報告がありました。以前にも桜は2本伐採されており、今回も我々に何の説明もなく残りの3本を抜くという計画が行われようとしていました。</p> <p>申請をした住民とその業者とは話し合いの機会を持ち、申請を取り下げてくださいましたが、台東区においても、住民の代表である町会への事前の相談をいただければと思います。</p> <p>我々町会は日々、住民の暮らしの安全と安心、住みやすさを第一に考えています。古き良き町並みや住環境も次の世代に引き継ぎたいと思います。これからも台東区と町会が手を携えてまいりたいと思いますので、さらなる連携の強化をお願いします。</p>	<p>この度、沿道の方より、道路法に基づく工事の申請がありました。この申請は、沿道の方が建物の建築や解体、または車庫とする際、支障となる道路上のガードレールや街路灯、樹木の撤去・移設等を行うために必要となるものです。</p> <p>区では申請を受け、最低限必要と思われる範囲において承認しました。その際に、申請者の責任において近隣への工事説明を丁寧に行うこと、また樹木については撤去ではなく、移植を原則とすることを指導しました。</p> <p>今回の件を受け、近隣への工事説明をしっかり行い、そして、地域の方にも配慮するよう申請者に対する指導を徹底してまいります。</p> <p>今後もみどりの環境確保に取り組んでまいります。</p>	◇

◇谷中地区防災対策の緊急性について

質問	回答	対応
<p>今年5月、東京都は10年ぶりに首都直下地震の想定を見直し、大田区付近を震源とするM7.3の“都心南部直下地震”で死者約6,100人、約194,400棟の建物が全壊・焼失する予測となりました。</p> <p>また、谷中地区は木造の住宅が密集しており、仮に阪神淡路大震災と同程度の地震が発生した場合、建物の多くが焼失し、倒壊や延焼により地域住民の相当数が避難できなくなるなど、甚大な被害を受けることが区でも推測されています。</p> <p>さらに、谷中地区には歴史的な有形文化財が多数存在し、災害発生時に東京消防庁の積極的な消火活動の恩恵を十分に享受できない懸念があり、地域住民自らの積極的な消火活動が不可欠となります。</p> <p>消防技術安全所の報告によると、排水栓の給水能力に関する検証には十分な効果が結論付けられており、地域への給水ポンプ設置は極めて有効な対策処置と考えられます。台東区として谷中地区に給水ポンプの設置など、期限をもったかつ具体的な計画等はあるか伺いたと思います。</p>	<p>谷中地区は、狭小幅員の道路や木造住宅が多く存在する地区であり、大規模な地震が発生し、消防隊が火災現場に駆けつけられなかった場合、地域の皆様で初期消火活動を行っていただくことも考えられます。</p> <p>今回の首都直下地震の被害想定でも、改めて地域住民の方の初期消火活動の必要性や有効性が言われています。</p> <p>そのため、区では消火器のほかに、地域住民の方が使用する初期消火資器材として、全避難所に「D級ポンプ」、「スタンドパイプ」の配備を進めてまいりました。谷中地区についても、谷中小学校、上野中学校、都立上野高等学校に配備しています。特に火災危険度の高い地域であると指定されている谷中2・3・5丁目には、避難所以外にも配備しています。さらに、貯水槽と防火水槽を設置しており、飲料水の備えとして深井戸があります。</p> <p>資器材の再配置については、今年9月に国から「地震に関する地域危険度測定調査報告書」が発表されますので、町会の皆様と協議させていただきたいと思えます。</p> <p>また、「谷中地区まちづくり協議会防災対策部会」の活動支援を行い、谷中地区の地域防災に対する機運醸成に努めています。</p> <p>引き続き防災活動の支援や助成制度により、安心して暮らせる防災まちづくりを進めてまいります。</p>	<p>—</p>

◇谷中地区防犯対策の緊急性について

質問	回答	対応
<p>観光地にとって問題となるのが、外国人や観光客による犯罪など「治安の維持・防犯対策」です。</p> <p>防犯カメラで効率よく地域を守ることが効果的かつ具体的な対策と考えます。この度の区からの防犯カメラ設置の意向調査は、まさにタイミング的にも適切適宜な防犯対策であり、評価期待をしています。</p> <p>一方、谷中地区の観光地化は他の地域とは異なり、インバウンドゲストのみならず、メディアによる懐古趣味的ともとられる報道の影響結果が大きいことや、近年速いスピードで観光地化と大手民間会社による開発が並行して進んでいるなどの特殊性があります。</p> <p>谷中地区に関して、この度の防犯カメラ設置事業における何らかの上乗せ特例処置等、今後のさらなる防犯対策検討の可能性についてお伺いしたいと思います。</p>	<p>谷中に様々な方が訪れることは、喜ばしい反面、観光地での「治安の維持・防犯対策」も必要です。</p> <p>防犯カメラの設置は、犯罪の抑止、事件の解決などにとっても有効であると考えているので、町会や商店会等の地域団体の防犯力向上のために、設置に係る費用の一部を補助しています。</p> <p>上乗せ特例や新たな補助制度の予定はありませんが、現在、設置後の保守や修繕、電気代や電柱使用料への補助を行っているところ です。</p> <p>これまでも外国人観光客に対しては、マナーや生活習慣の違いによるトラブルを防ぐため、飲食店や宿泊施設などを通じたパンフレットの配付や、全6言語のSNSでの情報発信などにより、マナー啓発に努めてまいりました。</p> <p>今後も地元警察署等と情報の共有を図り、観光客や外国人による犯罪の抑止、安全確保の両面から適切に対応してまいります。</p> <p>さらに、谷中地区まちづくり協議会にて、「朝倉彫塑館通り」沿道5町会の町会長と沿道住民、お店、寺院の方々を交えて今年7月に立ち上げた専門部会を通じ、来街者、景観保全、新住民対応などの問題を話し合い、住み続けられるまちであるための考え方をまとめていくと伺っています。区としても、そこで得られたご意見を基に対策を考えてまいります。</p>	<p>—</p>

◇道路補修について

質問	回答	対応
<p>近年震災対策でガス・水道の工事がいたるところで行われています。公道上の工事については施工後全面舗装が実施されますが、私道については工作箇所の補修で終了してしまいます。</p> <p>地境石を埋めるわけにはいかないとの理由で、どうしても窪みができます。そこに水たまりができて歩行者の障害になります。</p> <p>工事終了後、区の指導で平らにすることはできませんか。また、砂利道、でこぼこ道の私道の補修に区が補助する仕組みはないですか。</p>	<p>区では、不特定多数の人や自転車などが通行する公共性の高い私道について、「東京都台東区私道整備の助成に関する規則」により、工事費の一部または全額の助成を行っています。</p> <p>助成については私道全体の整備となること、土地所有者全員の承諾が必要となることなどの要件があります。</p> <p>お困りの私道について、担当の土木課から連絡をし、会長と一緒に現地を確認させていただきたいと思います。</p> <p>※令和4年10月、会長立会いのもと、現地状況を確認し、区の助成の要件を説明しました。（土木課）</p>	<p>—</p>

《 金 杉 地 区 町 会 連 合 会 》

日時：9月2日（金） 午後6時から（会 場：金杉区民館下谷分館）

◇町会加入促進について

質問	回答	対応
<p>近年、区内マンションの建築数が増えています。新たな入居者やマンション管理者の町会加入に対する意識の低さが目立ち、町会加入への拒否や町会費の徴収に苦勞するなど、町会への理解がなかなか得られない現状があります。</p> <p>災害時対応や防火・防犯パトロール、環境美化活動や地域の維持管理のために町会費は非常に重要であり、町会費が不足すれば様々な町会活動が停滞していくことが考えられます。</p> <p>また、町会と住民が一体となり活性化することで、台東区の魅力の向上につながると考えています。</p> <p>住民が助け合い、支え合いながら安心して暮らしていくためには、町会との連携および町会費は必要不可欠であるということを区からPRしていただけないでしょうか。</p>	<p>区では、「集合住宅の建築及び管理に関する条例」に基づき、10戸以上の集合住宅を建築する事業者に対して、入居者の町会加入について町会と事前に協議をするようこれまで依頼してまいりました。</p> <p>さらに、町会の重要性の理解を促し、町会加入について協力を求めるとともに、町会加入や協議に消極的な場合には、再検討していただけるよう依頼をしているところです。事業者との協議においてお困りのことがありましたら、担当の区民課へご相談いただければと思います。</p> <p>町会活動は、安心安全な住みよい地域づくりのために必要不可欠であり、その維持・発展には区民一人ひとりの理解、協力が求められ、区としてもその重要性を発信していく必要があると考えています。そこで区では、区公式ホームページに各町会を紹介するページを設け、町会ごとの活動や、町会費等についても発信できるようにしました。</p> <p>今後も情報発信の充実を図るとともに、町会加入促進に努めてまいります。</p>	○

◇町会掲示板の増設等について

質問	回答	対応
<p>現在、町会内には掲示板が4つ設置されていますが、行事などをお知らせするポスターやチラシの増加により、掲示スペースが不足しています。また、雨の日は掲示物が濡れ、たびたび破損してしまう状況です。</p> <p>そこで、区内の町会掲示板を増設、もしくは大型化し、雨風を防ぐタイプの掲示板への変更を検討していただけないでしょうか。</p>	<p>町会の掲示板は区民の皆様への周知手段として重要な役割を果たしていると考えていますので、雨風に耐えられる材質の用紙を使用するように周知しています。</p> <p>また、掲示スペース確保の観点から、区からのお知らせについては、ポスターのサイズをA4に統一することを順次進めています。さらに、画鋏抜きと抜き差ししやすい画鋏（ユニバーサルデザイン画鋏）を配付できるようにします。</p> <p>雨風を防ぐという観点から、掲示板にアクリル板を設置することを以前より検討しています。しかし、板の劣化や風による落下など安全面の課題により、実施には至っていません。</p> <p>なお、掲示板の増設については、町会区域内の設置数や地域の実情を考慮のうえ、個別に検討してまいりますので、区民課までご相談ください。</p> <p>※令和4年11月、各町会にユニバーサルデザイン対応の画鋏を配布しました。</p> <p>また、令和5年1月、各区民事務所等へ追加で画鋏、画鋏抜きを配布しました。（区民課）</p>	<p>△</p>

◇金曾木小学校の大規模修繕および増築工事について

質問	回答	対応
<p>令和4年度の金曾木小学校の4月の児童数は482名と区内の小学校では3番目に多く、2年後には大規模改修工事が始まる予定となっています。</p> <p>現在の施設は教室数が足りず、「ランチルーム」を2つの教室に分けて使用し、全16教室としていますが、スペースに余裕のない教室内で30名以上の児童が授業を受けるなど学習環境がよくない状況です。学校は、最低でも1学年3クラス×6学年分の18教室を要望しています。</p> <p>そこで、区と学校が一緒になったプロジェクトチームを結成し、増築工事に加え、30～40年先を見据えた素晴らしい校舎の建設について検討してみたいかがでしょうか。</p> <p>台東区の将来人口推計によれば、生産年齢人口の増加傾向は今後も続く予測されており、学校の統廃合により学校数が減少したままでは区全体の教室数が不足するのではないかと懸念しています。</p>	<p>金曾木小学校の大規模改修工事は、令和4～5年度に設計を行い、令和6年度より工事着工予定です。</p> <p>大規模改修は、学校からの要望や今後の教育を見据えた学校の在り方、建物の状況を分析するなど将来を見据えて、学校と教育委員会、区の関係部署により検討しています。金曾木小学校についても、学校から改修の要望をいただき検討します。</p> <p>工事設計については設計業者に委託し、建築基準法等関係法令を踏まえ、人口動静を考慮した教室数の確保、ICT環境の整備、省エネルギー設備への転換など時代に合った教育環境となるよう進めてまいります。</p> <p>現状の普通教室数の不足が見込まれる場合は、まず、指定校変更や区域外就学を制限して、児童数の増加を抑える対策を行います。それでも普通教室数の不足が見込まれる場合は、空きスペースの活用や、特別教室を普通教室に転用する等、教室数を増やすよう適切に対応します。</p> <p>引き続き学校や教育委員会、関係部署が連携、協力しながら進めてまいります。</p>	<p>◇</p>

◇荒川氾濫時の水害対策について

質問	回答	対応
<p>荒川の水害時において、町内のほとんどが3～5mの浸水地域となっています。現在の対策は避難することですが、避難場所である東泉小学校も同様の浸水地域となっており、2階以上への避難が求められます。</p> <p>しかし、東泉小学校における備蓄庫や非常用の設備、電源は1階にあるため水没が予想されます。そこで以下3点の対策を検討いただきたいです。</p> <p>対策1 東泉小学校の主要設備が水没しないように2階以上に移設する。</p> <p>対策2 町内の共同住宅を一時避難場所として使用することについて、住宅所有者と区で理解を得られるようにする。</p> <p>対策3 町内の共同住宅においても、主要設備・電源等が水没しないように、設計段階から織り込むように条例等を整備する。また、既存の建物については、移設についての助成を行う。</p>	<p>金杉地区では、荒川氾濫、内水氾濫、高潮が起こる可能性があります。その中でも荒川が氾濫した場合、浸水の深さが3m以上、浸水継続時間が2週間以上と想定され、区内の小中学校の避難場所や町内の共同住宅等で垂直避難すると孤立する恐れがあります。荒川氾濫の際には区が広域避難情報を発表しますので、浸水想定区域外の知人や親せき宅、ホテルなどへ早めに避難するようお願いいたします。</p> <p>また、内水氾濫や高潮の場合、多くの地域で浸水が1m未満と想定されているため、2階以上にお住まいの方には、ご自宅の安全が確保できれば「在宅避難」をお願いしています。なお、1階にお住まいの方など避難が必要な方には、区内の小中学校17か所に避難場所を開設します。</p> <p>小中学校の主要設備を2階以上に配置することについては、今後防災施策の1つとして大規模改修時等に検討してまいります。</p> <p>また、備蓄庫が1階にある避難場所については、できる限り浸水前に備蓄品を2階以上に移動します。</p> <p>今後も防災施策を着実に推進し、区民の防災力の向上を図ってまいります。</p>	<p>☆</p>

◇町会加入促進について

質問	回答	対応
<p>区民事務所にマンション建設時の取り決め事項や町会費の協力について記載されたものがあるが、今後はちゃんと協力するような文言を強調して書いてもらいたいです。</p>	<p>条例を制定したのが平成20年であり、当時の社会環境とも随分違うため、町会の今後の在り方も含め、今後検討してまいります。</p>	<p>☆</p>

《 上 野 地 区 町 会 連 合 会 》

日時：9月6日（火） 午後1時から（会 場：上野区民館）

◇台東区立下町風俗資料館周辺の防犯カメラ設置のお願いについて

質問	回答	対応
<p>近年、資料館周辺のケヤキの大木やイチョウの大木が鬱蒼としていて、人が隠れやすい状態になっています。</p> <p>また、朝から地べたに座り込んで酒盛りをしている不審者の集団もいます。抑止の意味も含めて、あえてわかりやすく防犯カメラの設置をお願いしたいです。</p> <p>そして、木々の間引きも東京都に働きかけてほしいです。</p>	<p>下町風俗資料館周辺で座り込んで酒盛りをされている方々については、区としても対応に苦慮しています。周囲にはすでに防犯カメラが設置されており、資料館正面にわかりやすくその旨の掲示をしていますが、効果が無い状況です。</p> <p>そこで区では、資料館の横にある「生誕」像の周りに立ち入り禁止の掲示をするとともに、必要に応じて職員が声掛けをするなどの対応を行っています。</p> <p>さらに、上野公園を管理する東京都と区の保護課との合同パトロールで、定期的な声掛けや荷物を撤去するなどの対応を行っています。</p> <p>なお、区では、令和5年度から下町風俗資料館のリニューアル工事を予定していますので、防犯カメラの設置位置等についても検討します。そして、東京都との協議の中で、周辺の公園樹の剪定等も申し入れてまいります。</p>	○

◇たばこのポイ捨てについて

質問	回答	対応
<p>上野地域は、商店街や飲食店が多く、たばこのポイ捨て等がとても多いです。</p> <p>条例等ルールがあると思いますが、灰皿やごみ箱等を設置し、区で取り締まれますか。</p>	<p>区では、「東京都台東区ポイ捨て行為等の防止に関する条例」を施行し、ポイ捨てに加え、歩きたばこを禁止するとともに、通勤時間帯である朝7時から9時までを「喫煙禁止時間」に指定し、路上や公園などの公共の場所における喫煙を禁止しています。</p> <p>条例の実効性を担保し、迷惑喫煙やポイ捨てを無くしていくため公衆喫煙所を整備し、マナー指導員による巡回や指導、ポイ捨てごみの清掃を実施しています。また、区内道路への路面標示シートの設置や、ウェットティッシュなどの啓発品の配布など、様々なマナー啓発活動を実施しています。</p> <p>さらに、令和4年3月に「台東区公衆喫煙環境の整備指針」を策定し、喫煙する人がマナーを守って吸うことができ、喫煙しない人がたばこの煙やポイ捨てに困らない環境の整備を推進していくため、公共の場所における喫煙の課題を整理し、取り組みを明確にしました。</p> <p>引き続き指針に基づいた施策を実施するとともに、屋外における喫煙マナー啓発の強化、および環境美化の促進に努めてまいります。</p> <p>なお、上野地区もマナー指導員が巡回していますが、重点的に巡回が必要な場所・時間がありましたら指導の強化を行いますので、担当の環境課までご連絡ください。</p>	<p>—</p>

◇掲示ポスターのサイズについて

質問	回答	対応
<p>掲示する際に、サイズがいろいろあると貼りづらいです。統一できないでしょうか。</p> <p>A4サイズが良いと思いますが、紙を小さくする分、雨に強い紙質に変える等、コストのかけ方も検討して欲しいと思います。</p>	<p>町会の掲示板は、区民の皆様への周知手段として重要な役割を果たしていると考えています。掲示板の増設についても、町会区域内の設置数や地域の実情を考慮のうえ、個別に検討してまいります。ポスターのサイズは掲示スペース確保の観点から、区からのお知らせはA4に統一することを徹底してまいります。</p> <p>また、風雨に耐えられる紙を使用するよう周知しているところですが、引き続き徹底してまいります。さらに、画鋏抜きと抜き差ししやすい画鋏（ユニバーサルデザイン画鋏）を配付できるようにします。</p> <p>引き続きよりよい方法を検討してまいります。</p> <p>※令和4年11月、各町会にユニバーサルデザイン対応の画鋏を配布しました。</p> <p>また、令和5年1月、各地区センター等へ追加で画鋏、画鋏抜きを配布しました。（区民課）</p>	<p>◇</p>

◇ごみの不法投棄について

質問	回答	対応
<p>上野地区では飲食店が増えてきて、自店の残飯やごみを他店の前に置いていく不法投棄が増えてきています。</p> <p>商店街では、防犯カメラなどを活用し追跡調査を行っていますが、防犯カメラの地区外から持ち込まれるものに関しては手の打ちようがありません。外国人の経営する飲食店によっては、ごみ捨てに関する基本的なことがわかっておらず、普通のこととして不法投棄を行っています。</p> <p>区、保健所による新規開店の飲食店への指導など抜本的な解決をお願いします。</p>	<p>飲食店を新規に開店する際には、保健所に営業許可申請が必要です。保健所では、外国人の方も含めて事業者の方に対し、新規の許可や営業許可更新の現場での検査時などに、店内のごみの適切な処理と清掃について指導を行っています。</p> <p>新規に開店する飲食店から区でのごみ収集の相談があった際には、清掃事務所の職員が現地にお伺いし、「お店や会社から出る資源とごみの分け方・出し方」のチラシを基に、ごみの出し方や回収場所を説明しているところです。また、飲食店による不法投棄を発見した際には、ごみの内容物を確認し、排出者が特定できた場合、該当者に清掃事務所から直接指導を行っています。</p> <p>そのほか、飲食店がごみの民間収集を利用している場合には、ごみの適正な出し方について、清掃リサイクル課からごみ収集業者を通じて飲食店に指導を行っています。</p> <p>ごみの対応については、生活衛生課や清掃事務所、清掃リサイクル課などが連携して行っています。会長に清掃事務所からご連絡しますので、飲食店の不法投棄や外国人のごみの出し方について、詳しい状況をお聞かせいただければと思います。</p> <p>※令和4年9月、会長に状況を確認し、区の取り組み状況について説明しました。（生活衛生課、台東清掃事務所、清掃リサイクル課）</p>	<p>—</p>

◇ねずみの駆除について

質問	回答	対応
<p>町会、商店街内に飲食店が増え、残飯などを狙ってねずみの被害が増えています。</p> <p>ご存知のとおり、ねずみ駆除は、ある程度広範囲でやらないと移動するだけで効果が限定的なものになってしまい、ただねずみの移動ということになります。</p> <p>商店街でも駆除はやっていますが、区による抜本的な対策を考えていただきたいです。</p>	<p>ねずみや衛生害虫などの対策は、基本的には道路、鉄道、土地や施設の所有者、または管理者が行うこととなります。</p> <p>区では、室内のねずみ対策について、環境的な防除方法やトラップ、薬剤による防除方法についてアドバイスさせていただいていますが、ねずみは1日に体重の約1/4の食料を食べないと死んでしまうと言われているため、まずは食料を断つことが1番の対策となります。ごみの出し方などを改善し、生ごみや食べかすが放置される環境を作らないことが重要です。</p> <p>こちらについては、担当の生活衛生課から会長にご連絡しますので、現在の状況等、お話を聞かせていただければと思います。そして、今後どのような対応が可能なのか等、一緒に考えていきたいと思っています。</p> <p>※令和4年9月、会長に状況を確認し、今後の対策について説明しました。（生活衛生課）</p>	<p>—</p>

◇放置自転車について

質問	回答	対応
<p>平成29、30年と2年にわたり、上野地区から要望を挙げていますが、いっこうに進展は見えていません。</p> <p>以前にも挙げましたが、防犯、防火上も消防車、救急車の通行をも妨げ、大きな災害が起きれば、区や警察の対応も問われそうです。</p> <p>ただ週に1回見回りをするだけでなく、ここは一段強硬な対策が必要ではないでしょうか。</p>	<p>ご指摘の場所は「放置自転車指導整理区域」に指定しているのので、毎日巡回を行い、週2回マナー札による指導・啓発を行っています。そして、月4回（週1回）の即日撤去を行っています。撤去してもまた置かれてしまうという状況です。</p> <p>放置自転車を減らすために、撤去する以外に、公道上に駐輪場を設置するよう、都や警察と協議をしているところです。また、区ではシェアサイクル事業により自転車を共有することで、自転車の台数を抑えていけたらと思っています。</p> <p>これまでも、バリケードやコーン、放置自転車禁止の看板を設置し、自転車が置かれないように対策をしてきました。</p> <p>引き続き上野警察署とも連携を図りながら、放置自転車対策に努めるとともに、駐輪場の設置や自転車を置く場所の確保についても検討してまいります。</p>	○

◇路上営業について

質問	回答	対応
<p>この何年間かコロナ対応で、特に飲食店に対して路上を使って営業できるようになり、路上営業が多くなっています。</p> <p>最近、大幅に道路に出て営業している飲食店が数軒あり、混んでいるときには交通の妨げになってきています。区と警察で連携して、路上営業を少し抑えていただけないでしょうか。</p>	<p>実態をこれから調査します。また、道路使用の関係は警察ではありますが、区も連携して取り組まなければなりません。</p> <p>日本を代表する観光地として、皆様がまたりピーターとして訪れやすくなるような環境を整えてまいります。</p> <p>※令和4年9月、現地を確認し、該当する店舗関係者に対して路上物件を撤去させ、指導・警告を行いました。また、会長に区の取り組み状況について報告し、今後も地元・警察関係者と連携して取り組んでいく旨を説明しました。（道路管理課）</p>	○

◇放置自転車について

質問	回答	対応
<p>吉池前の広場が放置自転車により、通行障害を起こしています。特に区が見回りしない土・日曜日は、停め放題でひどい状態です。</p> <p>また、紙のマナー札も簡単に剥がして捨てていき、かえって歩道を汚しています。</p>	<p>今後工夫しながらどのような方法が良いのか、駐輪場対策等、真剣に取り組んでまいります。</p> <p>※区では、御徒町駅周辺を、年末年始を除き、毎日複数名の指導員が駅指導業務に従事しています。また、令和4年10月から土・日曜日を含めて週3回午後1時間程度、吉池前に指導員を配置して指導を行っています。（交通対策課）</p>	○

◇スクールゾーンの舗装について

質問	回答	対応
<p>忍岡小学校通りのスクールゾーンのペンキが剥がれてきています。剥がれたものがごみになり、側溝に詰まるという苦情が町会に入っています。</p> <p>早急に整備し、スクールゾーンを綺麗にしてほしいです。</p>	<p>子供たちの大事な通学路について、いつ頃から整備するのか会長に報告します。</p> <p>※令和4年10月、会長に工事の予定を伝え、11月にカラー舗装の補修工事を行いました。（土木課）</p>	◎

《 清 川 地 区 町 会 連 合 会 》

日時：9月14日（水） 午後4時から（会 場：台東区民会館）

◇旧東京北部小包集中局跡地の活用について

質問	回答	対応
<p>2019年10月の台風19号による河川の氾濫は、関東、甲信越、東北の各地方に甚大な被害をもたらしました。風雨が激しいときに、特に高齢者、乳幼児、子供、障害を持つ方の避難は困難です。</p> <p>旧東京北部小包集中局跡地に、現況の建物のまま、近隣の住民が安全に垂直避難のできる施設を整備していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>	<p>清川地区では、荒川氾濫、内水氾濫、高潮が起こる可能性があります。その中でも荒川が氾濫した場合、浸水の深さが3 m以上、浸水継続時間が2週間以上と想定され、区内の小中学校の避難場所や今回ご提案いただいた旧東京北部小包集中局跡地等で垂直避難すると孤立する恐れがあります。荒川氾濫の際には区が広域避難情報を発表しますので、浸水想定区域外の知人や親せき宅、ホテルなどへ早めに避難するようお願いいたします。</p> <p>また、内水氾濫や高潮の場合、多くの地域で浸水が1 m未満と想定されているため、2階以上にお住まいの方には、ご自宅の安全が確保できれば「在宅避難」をお願いしています。なお、1階にお住まいの方など避難が必要な方には、区内の小中学校17か所に避難場所を開設します。</p> <p>なお、旧東京北部小包集中局跡地の活用については、地域の皆様のご意見等を踏まえながら、北部地域だけでなく、区全体の活性化に資する活用ができるよう検討を行っています。</p>	△

◇集合住宅と町会について

質問	回答	対応
<p>昨今のマンション建設ラッシュを背景に、町会とマンションがどう融合したらよいか頭を悩ませています。日頃からマンション居住者に対して町内の活動報告をポスティングでお知らせしていますが、あまり関心がない様子で、町会加入につながらない現状があります。</p> <p>そこで、マンション建設許可申請時に町会参加等を義務化していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>	<p>区でも、集合住宅居住者の町会加入については重要な課題であると認識しています。しかし、町会は任意団体ということもあり、管理組合、あるいは住民に対して町会参加を義務化することは、法的に難しいのが現状です。</p> <p>区では、「集合住宅の建築及び管理に関する条例」に基づき、10戸以上の集合住宅を建築する事業者に対して、入居者の町会加入について町会と事前に協議をするようこれまで依頼してまいりました。</p> <p>今年度より、事業所が町会と協議を行ったかを確認するため、竣工前に「町会加入に関する協力事項報告書」の提出を徹底しています。</p> <p>さらに、町会の重要性の理解を促し、協力を求めるとともに、町会加入や協議に消極的な場合には、再検討していただけるよう依頼をしているところです。事業者との協議においてお困りのことがありましたら、担当の区民課へご相談いただければと思います。</p> <p>また、多くの方に町会活動について関心を持ってもらうために、区公式ホームページに各町会を紹介するページを設け、町会ごとの活動や、町会費等についても発信できるようにしました。</p> <p>町会が抱える課題や悩みに対して、解決するためのアドバイスをする「アドバイザー派遣事業」も実施しています。</p> <p>引き続き町会の活性化の支援を行ってまいります。</p>	<p>△</p>

◇人権プラザ跡地について

質問	回答	対応
<p>平成30年3月に閉館した東京都人権プラザ分館の跡地について、今後どのように活用されるのでしょうか。</p> <p>現在の進捗状況をお聞かせください。</p>	<p>旧人権プラザ跡地は、東京都において令和3年11月に地上部の解体工事を実施しましたが、残りの残置物の解体に向け、今後設計に着手すると伺っています。</p> <p>そのため、整地の時期、土地の活用等については、関係部局と検討を進めているとのことです。</p> <p>区としては取得を前提に、引き続き東京都の動向を注視しつつ、情報収集に努めてまいります。</p>	<p>☆</p>

◇ウクライナからの避難者への対応について

質問	回答	対応
<p>現在ウクライナから戦火を逃れて避難し、清川地区を含め区内に居住している方々が少なからずいらっしゃいます。</p> <p>当面の間、この地で安全安心に暮らせることを願っていますが、区としての避難者への現在の対応状況と今後の取り組みについてお聞かせください。</p>	<p>区では、ウクライナから避難された方々が、安心して暮らせるよう、個々の実情に寄り添った丁寧な支援が大切であると考えています。そのため、速やかにご本人や支援者と面会し、個々の状況をお伺いしています。</p> <p>そして、日常生活でのお困りごとを相談できるように、総務課と北部区民事務所清川分室に職員を配置しました。</p> <p>さらに、いち早く「支援プログラム」を作成し、国民健康保険証の交付や区立小中学校への就学、健康診断や歯科健診の実施など、庁内で連携を図るとともに、多言語翻訳機の貸し出しなども行い、生活を支援しています。</p> <p>また、日本語教室を開催しています。参加者の方々の慣れない日本語を意欲的に学んでいる様子を拝見し、支援の必要性を感じました。</p> <p>今後もウクライナから避難された方々に対し、引き続き関係機関と連携を図りながら、丁寧な支援を行ってまいります。</p>	<p>○</p>

《 浅草橋地区町会連合会 》

日時：10月14日（金） 午前10時から（会場：浅草橋区民館）

◇旧柳北小学校について

質問	回答	対応
<p>台東区は近年人口が増加傾向にあり、高齢者も増えています。</p> <p>令和6年度に旧竜泉中学校跡地に新たな高齢福祉施設が整備されるそうですが、その分、蔵前の特別養護老人ホームはなくなってしまうと聞いています。</p> <p>旧柳北小学校の校舎は、育英小学校との合併以降、他の小学校や施設の建て替え時に仮移転の場所として利用されていますが、ここに特別養護老人ホームを作っていただけないでしょうか。</p>	<p>区では、特別養護老人ホーム「蔵前」「三ノ輪」「千束」を再編成し、旧竜泉中学校跡地に新たな特別養護老人ホームを整備することとしました。</p> <p>旧柳北小学校跡地への特別養護老人ホームの整備については難しいですが、新たな特別養護老人ホームの整備で定員が176名となり、区内で最大の特別養護老人ホームになり、令和6年12月に完成予定です。また、地域からの要望を受け、地域での活動場所としての機能を有する地域棟も同年4月完成する予定です。</p> <p>現在、旧柳北小学校の体育館棟や校庭については、「柳北スポーツプラザ」や「浅草橋こどもクラブ」として、地域の方々にご利用いただいています。また、台東育英小学校・育英幼稚園の建替えにより、令和5年12月まで仮校・園舎として活用しています。</p> <p>今後も旧柳北小学校の校舎の活用については、予定されている学校等の改修に伴う仮移転先とすることも含めて、地域の皆様とも相談しながら検討を進めてまいります。</p>	△

◇柳橋桜通り南北の JR 高架下の活用について

質問	回答	対応
<p>JRでは、浅草橋駅から隅田川テラス入口までの高架耐震工事が進捗しており、現在もジェイアール東日本都市開発により、個別に利活用が行われているようです。</p> <p>JRの高架下は、駅と隅田川テラスをつなぐ重要な動線であると考えています。台東区の南の玄関口である地区の多様性や街の美化等を考慮した、目的を持った活用となるよう、JRに対して積極的に働きかけていただきたいと思います。</p> <p>また、活用状況等を近隣町会等で共有でき、要望や意見の調整ができる体制づくりをお願いしたいと思います。</p> <p>なお、現在、「浅草橋駅周辺まちづくり勉強会」を立ち上げ、台東区の協力のもと、まちづくり相談員とともに、浅草橋の今後のまちづくりの在り方についての意見交換等を行っているところです。</p>	<p>JRの高架下は、浅草橋駅と隅田川テラスをつなぐ動線であり、高架下空間の活用は、まちの回遊性向上を図るうえで、重要であると認識しています。</p> <p>また、地域の皆様で進めていただいている「浅草橋駅周辺まちづくり勉強会」でも、駅から隅田川テラスへの誘導方法として、高架下空間の活用についてご意見が出ていると聞いています。</p> <p>今後、皆様より公共性の高いご提案を伺ったときには、高架下空間の活用について配慮していただけるよう、区も地域と一緒にJRに働きかけていきます。</p> <p>そして、今後もまちづくり相談員の派遣などを通じて、地域の要望や意見の集約、および対外的な調整ができる組織づくりを全力で支援してまいります。</p>	<p>◇</p>

◇区と蔵前一丁目開発事業者の防災協定について

質問	回答	対応
<p>蔵前一丁目の郵便局跡地には、企業や高齢者向け住宅や賃貸住宅、物流センター等が入ると聞いています。台東区は開発事業者と、帰宅困難者向けの避難場所や備蓄倉庫の提供等を盛り込んだ災害協定を締結する予定と伺いました。</p> <p>今後、防災協定締結にあたり、地域の避難所や近隣町会等にも情報提供を行うとともに、要望等のヒアリングを実施していただき、いざというときに、お互いに協力し合える体制を整える必要があると考えますが、いかがでしょうか。</p>	<p>現在区では、都心南部直下地震が発生した際、区内の帰宅困難者数が最大約11万人と想定されており、区立施設および民間事業者の協力も得ながら一時滞在施設の確保に努めているところです。</p> <p>そしてこの度、日本郵政グループよりご提案があり、「蔵前一丁目開発事業」において、開発コンセプトの1つである「利用者・地域に配慮した防災機能の確保」に向けて、帰宅困難者一時滞在場所や備蓄倉庫をご提供いただけることになりました。</p> <p>建設中の建物は、オフィス棟（ライオン本社）や住宅棟、物流施設棟からなる大規模複合施設となります。</p> <p>今後、ヒアリングを実施するなど、地域の皆様のご意見も伺いながら、防災協定の締結を進めてまいります。</p> <p>※令和4年11月、会長に区の備蓄整備等の取組みを説明するとともに、町会の要望等を伺いました。</p>	<p>◇</p>

◇隅田川テラスを利用しやすく

質問	回答	対応
<p>隅田川沿いに整備された隅田川親水テラスは、ランニングや散歩に最適な遊歩道として、多くの方の憩いの場所になっています。しかし、浅草橋周辺からテラスに出るには階段しかなく、車いすやベビーカーの方は、自分や同行者で持ち上げるか、厩橋まで行かなくてはなりません。</p> <p>そこで、ぜひ浅草橋地区に車いすやベビーカーがそのまま出られるスロープの整備をしていただけないでしょうか。具体的な候補地として、蔵前1丁目1番地に隣接するテラス入口は交通量も少なく、面積的にも比較的余裕があり、またテラス側の階段も浅草方面側と両国側の二方面あるため、どちらかをスロープに変更することも可能なのではないかと考えます。</p> <p>現地調査を行い、ぜひスロープを設置していただけるよう要望します。</p>	<p>浅草橋周辺からテラスに出るには階段しかないため、車いすやベビーカーを使用している方がアクセスしやすいように、スロープを設置することは重要だと思います。</p> <p>「浅草橋駅周辺まちづくり勉強会」には区も参加し、駅からテラスへの誘導などについて検討していると聞いています。</p> <p>今後、勉強会の中で話し合っていたいただいた内容も踏まえ、隅田川を管理している東京都へ積極的に働きかけてまいります。</p>	<p>●</p>

《 浅草寿地区町会連合会 》

日時：11月11日（金） 午後4時から（会場：寿区民館）

◇車のドライバーのたばこのポイ捨てについて

質問	回答	対応
<p>たばこのポイ捨てについて、区としていろいろと工夫しながら防止策を講じているのは存じていますし、近年、歩行者の喫煙マナーに関しては格段に改善されたと感じています。</p> <p>しかし、現在、車を運転しているドライバーのマナーの悪さについて困惑しています。信号の待ち時間に、ドライバーが道路周辺に、しかもいつも同じ場所辺りに、車の窓からたばこの吸い殻をどさっと、まとめて捨てている状況です。恒常的に私自身がその吸い殻を処分しています。</p> <p>他でも同様の事例はあるのでしょうか。</p> <p>このまま放置しておく、街の美化や環境についても影響を及ぼす懸念があるかと思えます。</p> <p>歩行者のマナー改善だけでなく、今後はドライバーのマナー改善に関しても、区として何か良い策を各所管と連携しながら講じていただければと要望します。</p>	<p>区では、「東京都台東区ポイ捨て行為等の防止に関する条例」を施行し、公共の場所におけるポイ捨て行為および歩きたばこを禁止しています。</p> <p>今回のお話と同様、車両が多い国道沿いの植栽などに、ポイ捨てされる状況が見受けられます。特に状況が悪い場合は道路管理者に対し、緊急清掃やポイ捨て禁止の啓発物の掲示などを依頼しています。ドライバーに対するマナー啓発についても関係機関と協力し、マナー改善を図ってまいります。</p> <p>環境課から会長に連絡しますので、詳しい状況をお聞かせください。</p> <p>※令和4年11月、会長に具体的な場所を確認し、マナー指導員の巡回依頼等を行いました。また国道事務所に依頼し、植栽内の緊急清掃および不法投棄物の撤去、ポイ捨て啓発の看板の設置を行いました。（環境課）</p>	◎

◇避難行動要支援者名簿について

質問	回答	対応
<p>台東区では、避難行動要支援者名簿を年に2回更新されており、町会長や民生委員などが法令上の秘密保持等の誓約書を区に提出したうえで、その名簿を預かっています。このため、この名簿は他の者、第三者には閲覧は不可となっています。</p> <p>しかし、いざ災害が発生した場合に町会長は高齢者が多いため、即対応は難しく、怪我をした被災者の搬送等の援護は難しいかと思えます。</p> <p>個人情報の扱いについての厳しい制限はあるかとは思いますが、昔の言葉で『向こう三軒両隣』の方に事前にお願ひし、有事の際はお互いに助け合えるよう行政のほうで何か方策をいただければと思います。特にマンション住民に関しては、町会としてもコンタクトが難しく、限界があります。</p>	<p>有事の際にお互い助け合うことはとても大切だと認識しており、この度、名簿の活用方法や避難支援の方法、留意点等を示した「避難支援の手引き」を作成しました。</p> <p>手引きでは、避難支援のために町会内に見守りチームを作り、チーム内では名簿の閲覧を可能とするなど、個人情報の保護に留意しながらご近所に協力をお願いすることも可能と明記しました。</p> <p>今後、手引きも参考にしていただきながら、地域による避難支援体制の強化にご協力いただければと思います。</p>	<p>◎</p>

◇小規模の集合住宅の建設に関する情報提供について

質問	回答	対応
<p>台東区では、マンション建設の申請が区に出されると、10戸以上の大きな建物の場合、区から町会長宛てに「集合住宅の建設及び管理に関する条例に基づく町会加入に関する申請書兼管理表」が送付されて、そこから建設予定に関する情報を得ています。</p> <p>そして、この管理表に基づき、マンションの建設業者や管理会社と町会加入に関する協議に入るかたちとなりますが、9戸以下の小規模な集合住宅の建築に関しては、情報が一切ないため、町会として町会加入に関して協議をする機会を得られないまま、建築が進行して完成してしまいます。</p> <p>できれば小規模の集合住宅の建築申請があった際にも、町会に情報をいただけたらと要望します。</p>	<p>10戸以上の集合住宅を建築する際は、条例に基づき、建築主に対して町会と町会加入に関して協議をするよう指導しています。</p> <p>9戸以下の集合住宅については、条例が適用されないため、町会へ建築申請があった旨の情報をお伝えすることが難しい状況ですが、建築課の窓口において、建築基準法に規定する建築確認がされた建築物の概要（建築主、建築場所等）が記載された「建築計画概要書」をどなたでも無料で閲覧することができます。</p> <p>そのほか、区民課では、建設工事に入る際や不動産売買の際などに、地元町会にご挨拶をしたい等の理由で事業者から町会情報の提供を求められることがあります。</p> <p>今後もそのような機会を捉えて、事業者に対して、町会の重要性や活動について理解していただき、加入促進につながる案内を行ってまいります。</p>	<p>○</p>

◇災害時の避難所の台東区中小企業振興センター(旧小島小学校)の改善について

質問	回答	対応
<p>小島地区の町会では、毎年合同で、区・消防・警察等、各方面とも連携・協力して防災訓練を行っています。同町会の一時(いっとき)集合場所は小島公園、避難所は台東区中小企業振興センター(旧小島小学校)となっています。</p> <p>防災訓練は基本的に小島公園で行っています。雨天の場合は、以前は避難所である同センター3階の旧体育館で行っていましたが、最近、施設の劣化等が著しく、利用することが難しいと言われております。突然の災害に対応できるようにと、実際に避難所を利用して訓練したいのに、施設の劣化で利用できない状態とは、有事の際に安全面は大丈夫なのかと大変懸念されます。</p> <p>施設自体の改修工事の計画等は具体的にあるのでしょうか。あるのであれば、時期はいつ頃になるのか伺いたいです。さらに、工事の計画を策定する際は、関係町会・近隣住民の意見・要望を事前に聞いていただける機会をぜひ設けていただきたく、区長に要望します。</p>	<p>台東区中小企業振興センターは平成27年に耐震補強工事を実施し、建物の耐震性は確保されているところですが、体育館においては天井の照明が落下する危険性があるため、現在使用を中止しています。</p> <p>しかし、有事の際に皆様の避難所として使用することから、早急に対応します。進捗については、産業振興課から会長にご連絡させていただきます。</p> <p>なお、区有施設の改修工事については「台東区公共施設保全計画」において、施設の劣化度合により5年ごとの改修計画を立てて計画的に改修工事を行っています。</p> <p>台東区中小企業振興センターは、現在策定中の実施計画(第3期)の中で大規模改修を検討しており、今年度中にはその計画予定をお伝えできると思いますので、今しばらくお待ちください。</p> <p>また、大規模改修にあわせて、中小企業振興センター機能の拡充を実施する予定となっており、その検討の中で地域の皆様との意見交換の場を設けてまいります。</p> <p>※令和5年2月、天井の照明工事を行い、該当する町会長にその旨を伝えました。(産業振興課、危機・災害対策課)</p>	<p>○</p>

◇稲の生育・観察について

質問	回答	対応
<p>数年前から浅草神社の境内で稲の生育が行われていて、その成長過程の観察を楽しみにしています。</p> <p>この事業を区内の公園や学校等で広めてはいかがでしょうか。ごく一部の公園や小学校等で実施しているのは知っていますが、とても良いことなので、より多くの方に、様々な世代の方に経験してもらえたらと提案します。</p>	<p>現在、区立小学校や幼稚園で、稲を育て主食であるお米になる過程を体験する活動が行われています。特に小学校では農業を学ぶ学習の一環として、バケツ稲の実践も広く普及しました。</p> <p>今後も教育課程の中で、できる限り経験ができるよう支援してまいります。</p> <p>また、精華公園にあるビオトープ内の田んぼ（約1.5m四方）で、5歳から小学2年生までの区内在学・在園する児童親子を対象に、1年間を通して稲作（お米作り）を体験できるプログラムを実施しています。</p> <p>このビオトープ内には野生生物が生息しており、田んぼを含めた自然環境を確保することが大切であるため、これ以上のビオトープ内の田んぼを広げることが難しい状況です。しかし、より多くの方に体験していただきたいところでもありますので、今後募集の際に対象年齢の見直しを行ってまいります。また、地域の方々から稲づくりの要望等がありましたら、新たな場所の検討も行ってまいります。</p>	<p>☆</p>

◇投票日当日、立会人に若い世代の投入について

質問	回答	対応
<p>選挙の当日、投票に行くと投票箱の前に投票管理者や、投票立会人の方々が並んで座っていますが、客観的に高齢の方ばかりという印象を受けています。立会人を務めるには何か法令上の要件があるのでしょうか。</p> <p>若い世代の投票率が芳しくないと感じます。期日前投票については、区で公募をしていて、若い世代の方が従事されていることもあると聞いてはいます。しかし、投票日当日の投票者の人数の方がはるかに多いことから、当日の投票立会人の中で1人でも若い世代の方がいれば、同世代の人たちは選挙により一層親しみを感じ、投票率がさらに上がるのではないのでしょうか。</p> <p>ただし、全ての投票所で一齐に始めるのは難しいと思うので、退任や交替のタイミングが発生した際に順次実施されてはいかがでしょうか。</p> <p>たとえば、区内の高校に協力をいただき、選挙権を得たばかりの生徒に社会勉強を兼ねて体験してもらうのも大変良いかと思います。</p> <p>また、台東区の、日本の将来を担う若い世代に選挙にもっと関心を持ってもらうために、区として選挙の普及啓発に関して新たな対策・事業を講じていただきたいと思い提案します。</p>	<p>投票立会人は、令和元年5月の公職選挙法改正により、投票区による制限が撤廃され、「選挙権を有する者」の中から選任できるものとされていますが、選挙当日は多くの選挙人が訪れることから、経験が豊富な方に従事いただく必要があります。</p> <p>ご指摘のとおり、若年層の投票率は他の世代と比較して低くなっており、区としても対策が必要であると認識をしています。</p> <p>選挙管理委員会でも、期日前投票所での若年層の投票立会人を拡充するための人材確保に努めていきたいとのことでした。</p> <p>18歳を迎える区民への選挙啓発事業として送付している「バースデーカード」を活用し、若年層の投票立会人の募集について今後周知していく予定と聞いています。</p> <p>区でも、区公式ホームページなどで、若年層の投票立会人の募集について周知してまいります。</p> <p>選挙の普及啓発に関しては、区でも、若年層の投票率向上のため取り組みを強化することは必要であると考えていますので、ご提案の内容を選挙管理委員会に伝えてまいります。</p> <p>※令和4年10月、区公式ホームページで18～29歳の若年層を対象に、期日前投票立会人の募集を開始しました。また11月以降、バースデーカードに期日前投票立会人募集ページの二次元コードを掲載して発送しています。（選挙管理委員会事務局）</p>	<p>○</p>

◇来年こそ、隅田川花火大会の開催を

質問	回答	対応
<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、3年間も隅田川花火大会が開催できていません。全国に、世界に誇れる大会の再開を待ち望んでいる人は大勢いると思います。大会の開催は単なるイベントではなく、地域、業者、商店街等の活性化につながる重要な事業と捉えているので、ぜひ来年こそは開催をお願いしたいです。</p> <p>そして、開催するなら規模縮小開催ではなく、感染対策を十分に講じながら、できる限り以前のように多くの人に楽しんでもらいたいと思います。とりわけ、花火のコンテスト、来賓席の確保、有料席の設定、無料開放スペースについては、よく検討したうえで実施・対応をいただきたいです。</p> <p>また、ここ数年花火大会が全国各地で中止となっていることで、花火職人の人たちが腕の見せ所の機会を失うだけでなく、職を失う懸念もあると聞いており、そちらも危惧しています。その伝統の技を守る意味でも、お願いします。</p>	<p>隅田川花火大会については、今年度「東京都総合防災部」や「内閣官房新型コロナ室」を含む関係機関と、感染症の拡大防止策を取ったうえでの開催を検討してまいりました。</p> <p>しかし、隅田川花火大会は会場の概念がない都市型の花火大会であり、観客数の調整が不可能であることから、国が定める「イベント開催等における必要な感染防止策」の「来場者間の密集回避」や「参加者の把握・管理等」の対策を取ることが不可能であるため、開催中止の結論に至りました。</p> <p>来年度については、国の「イベント開催等における必要な感染防止策」に対応し、感染対策をしながら、規模を縮小することなく花火大会が開催できるよう準備を進めてまいります。</p>	<p>☆</p>

《 雷 門 地 区 町 会 連 合 会 》

日時：11月14日（月） 午前10時から（会 場：浅草公会堂）

◇商業地域の活性化について

質問	回答	対応
<p>最近、区内の商店街では、シャッターを閉めた状態の店舗等が非常に多く見受けられます。</p> <p>台東区としては、このような状況について、今後、商店街の活性化を含め、どのような取り組みを考えているのかご意見を伺いたいです。</p>	<p>区では、各種調査や計画の策定、イベントの実施、マップの作成など、商店街の活性化を図る取り組みを支援しています。</p> <p>イベントの実施については、「商店街振興事業」を活用し、商店街における賑わいの創出と集客を図っています。</p> <p>近隣型商店街に対して、商店街活動や施策に精通したアドバイザーと連携し、それぞれの商店街の実情に応じたアドバイスや支援事業の活用をサポートしています。そのほかにも、商店街の個店が持つ自慢の逸品・サービスの情報誌「にこまる」を発行し、近隣型商店街の紹介と情報発信を行っています。</p> <p>そして、毎年、商店街の空き店舗を活用している事業者の賃料の一部を助成する「商店街空き店舗活用支援事業」のほか、区内の空き物件等で新店舗を開設する際、改修費等の一部を助成する「アトリエ・店舗出店支援事業」を通じて、事業活動への空き物件の活用を支援しています。</p> <p>今後も商店街の実情を把握しながら、意欲的な取り組みを支援してまいります。</p>	—

◇新築マンションにおける町会加入について

質問	回答	対応
<p>新築マンションについて、建築許可の申請の際、区の指導により地元の町会と話し合い、町会に加入する約束をしていたはずだと思いますが、いぎマンションが完成すると、オーナーや建物の用途等が変わるなどして町会に加入できないとの返事をもらうことがありました。</p> <p>現在も、当町会内では建設中のマンションが何棟かあります。町会としては、施工後スムーズに町会に加入いただけるよう、建物完成前に話し合いの場を持ちたいと思っています。また、話し合いの中で、町会未加入の場合のデメリットについて区側から説明いただければと思うのですが、今後、町会として具体的にどのように対応していけば良いのか、区から指導・助言いただければと思います。</p> <p>それと同時に、区からも、建設中の施工主に対して、地元町会と話し合いの場を持つようご指導いただければ、大きな力になると思いますので、よろしく願います。</p>	<p>区では、「集合住宅の建築及び管理に関する条例」により、事業者は町会加入に関して必要な協力を行うことを努力義務としています。しかし、町会は任意団体ということもあり、町会加入の確約を求めることまでは、法的に難しいのが現状です。</p> <p>建設開始から終了まで、事業者と協議が進んでいたのに、その後、一棟売り等により、町会との事前協議内容が引き継がれない例があることは区でも認識しています。</p> <p>そこで区では、所有者変更が想定される場合、次のオーナーに対して必ず引継ぎを行っていただくよう、事業者に対して案内をしているところです。</p> <p>事業者との協議においてお困りのことがありましたら、担当の区民課へご相談いただければと思います。</p> <p>今後、事前協議において町会と事業者の間で覚書を締結し、「所有者変更の際は協議内容を引き継ぐ」旨を盛り込むことを検討してまいります。</p> <p>引き続き事業者からの申請の際は、町会の重要性について丁寧に説明し、条例に基づく事前協議に努めるよう案内をしてまいります。</p>	<p>○</p>

◇住民・観光客の避難場所について

質問	回答	対応
<p>首都直下型地震や南海トラフ地震等、巨大地震が発生した場合、台東区では、隅田川の逆流や地盤の液状化など、大きな被害が予想されます。</p> <p>台東区としては、巨大地震が発生した場合に、住民の避難場所について、どのように考え、準備されているか伺います。あわせて、浅草に観光で訪れている観光客の避難場所についてもどのように考えているか伺います。</p>	<p>区では、避難想定者数を基に、施設の面積や距離、地区などを考慮し、町会ごとに避難所を指定しています。</p> <p>災害時に備え、水や食料等を備蓄するとともに、避難所運営委員会において避難所運営キットを活用した訓練を支援するなど、地域の防災力向上に努めているところです。</p> <p>次に、観光客等の帰宅困難者対策ですが、東京都の首都直下地震による被害想定では、区内で最大約11万人の帰宅困難者が発生すると想定されています。</p> <p>浅草地区においては、浅草文化観光センターや浅草公会堂などを一時滞在候補施設に指定しており、帰宅困難者の受入れを行います。</p> <p>また、浅草観光連盟をはじめ、地域が一体となって実施する「浅草地域帰宅困難者対応訓練」において、観光客の一時滞在施設への避難誘導や、外国人向けに多言語通訳で災害情報等を発信するなどの実践的な訓練を通じて、帰宅困難者対策の意識の啓発を図っています。</p> <p>今後も町会の皆様や関係機関と連携をとり、訓練を行うなど、防災意識の向上を図ってまいります。</p>	<p>○</p>

◇町会活動への協力について

質問	回答	対応
<p>最近、当町会内に外国人の所有する物件が増えていて、町会活動への協力、特に町会費の求めに対して、なかなか協力を得られません。</p> <p>台東区として、何か効果のある規制など、対応していただけないものでしょうか。</p>	<p>区では、町会加入について重要な課題であると認識しています。</p> <p>町会活動への協力を得るためには、地域における町会の役割を知ってもらい、活動について理解してもらうことが必要であると考えます。町会の役割や活動を知ってもらうためには、町会PRチラシや広報紙の作成、イベント時のアピールなど、町会に興味を持ってもらえるような取り組みが効果的です。</p> <p>区では、町会役員等の皆様からいただいた「町会活動に関する意識調査」のアンケート結果を基に、昨年度から町会が抱える課題や悩みに対して解決に向けたアドバイスをする「アドバイザー派遣事業」を実施し、町会のPRチラシや広報紙、イベントの工夫などの支援を行っています。外国語対応なども助言をさせていただいています。</p> <p>また、「地域で暮らす外国人とのコミュニケーションブック」も発行しており、今年度の改訂で「やさしい日本語」での町会案内のチラシの作成方法についても掲載する予定です。</p> <p>今後も引き続き、町会加入促進に努めてまいります。</p>	<p>—</p>

◇公園について

質問	回答	対応
<p>当町会内では、子供たちが近所で安心してのびのびと体を動かして遊ぶことのできる遊び場がありません。公園内で、せめてキャッチボール等できるよう許可してほしいです。</p> <p>また、松葉公園には灰皿のついたコンクリート製のベンチがありますが、たばこを推奨しているような印象を受けるので、善処していただけないでしょうか。</p>	<p>現在、公園内でキャッチボールをされる際は、公園を利用されている他の方の安全確保のため、天井にもネットが張られているスポーツコーナーをご利用いただいています。このボール遊びができるスポーツコーナーは、花川戸公園や山伏公園をはじめとする7つの公園に設置されています。</p> <p>区内には面積の小さな公園が多いため、日常的に利用される広場や遊具等を整備しますと、ボール遊びができる場所の確保が難しくなります。しかし、他の地域についても、ボール遊びができる場所を望む声が寄せられていますので、公園の面積や利用状況、区内の配置バランスを考慮しながら、導入を検討してまいります。</p> <p>松葉公園については、地域の方々から「灰皿がないと至るところに吸い殻が散乱してしまうので、撤去しないでほしい」とのご意見をいただいた経緯がありますので、再度、確認させていただきます。</p> <p>子供たちが安全に楽しく遊ぶことができ、利用する皆様が快適に過ごせるような公園づくりを進めてまいります。</p> <p>※松葉公園の灰皿について、地域の方々に再確認し、前回同様「残してほしい」と回答を受けました。引き続き、喫煙マナー等について丁寧に周知してまいります。（公園課）</p>	<p>☆</p>

◇防災無線について

質問	回答	対応
<p>防災無線があまり聞こえません。</p> <p>スマートフォンを利用した区の防災アプリがあることは知っていますが、住民の中には、アプリがあることを知らない人もいますので、もっと周知してほしいです。</p>	<p>防災行政無線は、区内全域に音声が届くようにスピーカーを設置しているところですが、周辺の建物状況や住環境、気象状況により一部聞き取りづらい場合があります。</p> <p>今後も放送音量やスピーカー方向の調整のほか、聞き取りづらい地域にスピーカーの増設を検討する等、引き続き改善に向けて取り組んでまいります。</p> <p>また防災アプリは、防災行政無線の放送内容をはじめとする災害時の避難情報等を確認できるほか、普段の防災学習でも活用できる機能を有しています。</p> <p>現在は、広報たいとうや区公式SNS等での周知に加えて、転入手続きの際に案内チラシを配付する等周知を拡大しているところです。</p> <p>今後も防災出前講座や講習会などの機会を捉えて、防災アプリの普及に努めてまいります。</p>	<p>◎</p>

《 東 上 野 地 区 町 会 連 合 会 》

日時：12月9日（金） 午後4時から（会 場：東上野区民館）

◇昭和通りの半地下横断歩道について

質問	回答	対応
<p>昭和通りの半地下横断歩道は、ごみ等が捨てられ、コンクリートは割れ、落書きがひどい状況です。</p> <p>歩行者の需要も多く、便利な道路です。清潔で明るく渡りやすい横断歩道を維持していただけないでしょうか。</p>	<p>半地下の横断歩道は落書き等がひどい状態でしたので、区では、これまで国道事務所に継続的に申し入れを行ってきました。そして今回、改めて国道事務所に半地下横断歩道の美化や修繕について申し入れをしました。</p> <p>国道事務所からは「現場を調査したうえで清掃作業を実施する」との回答があり、11月に清掃作業を実施し、落書きを消した旨報告がありました。ただ残念ながら、今月になって再度落書きが確認されています。</p> <p>今後もきれいな状態が維持できるよう、引き続き国道事務所に点検や清掃について申し入れをするとともに、関係機関と連携を取り、地域の美化に努めてまいります。</p> <p>また、落書きの対策として、防犯カメラを付けることについても申し入れをします。</p> <p>※東京国道事務所に対して、パトロールと清掃の頻度を増やすこと、および防犯カメラの設置について依頼しました。（道路管理課、生活安全推進課）</p>	●

◇「暮らしのしおり 私の便利帳」の作成目的について

質問	回答	対応
<p>「暮らしのしおり 私の便利帳2022」は今年10月に発行され、区役所で入手しました。10月は、4月から6か月経過しています。毎号10月発行は遅いのではないかと気になっています。もっと早く発行できませんか。</p> <p>また、「暮らしのしおり 私の便利帳」の便利さについて、区民に対してどのような目的で発行しているのか教えていただきたいです。</p>	<p>「暮らしのしおり」は、区民の皆様が各種手続きや施設案内など、日々の様々な場面でご活用いただけるよう、情報を毎年更新して発行しています。</p> <p>発行時期については、作業工程を見直すなど、これまでよりも早く発行できるよう、検討してまいります。</p> <p>今回いただきましたご意見を踏まえ、「暮らしのしおり」が転入された方をはじめ、どなたでもわかりやすく、使いやすい冊子となるよう今後も利便性向上に努めてまいります。</p>	<p>◇</p>

◇自主管理公園の管理について

質問	回答	対応
<p>自主管理公園は、区と町会が協定を結び、一体となって管理していますが、公園の門扉の鍵の開け閉めについては、防犯・防災上の観点から確実に必要ですが、町会員の高齢化や減少に伴い成り手不足が深刻な状況になっており、他の町会でも同様のことが起こっているようです。</p> <p>町会にある公園は、地域の方の大切な憩いの場所であり、子供たちの大切な遊び場です。区として何らかの協力、支援、アドバイス、解決策の提案をお願いします。</p>	<p>公遊園は、いつでもご利用いただける憩いの場ではありますが、地域で管理している公遊園の中には、夜間に施錠しているところもあります。</p> <p>夜間に施錠している、他の自主管理公園を担当する町会からも同様の課題を抱えているとお声をいただいています。対応としては、地元の事業所や隣接する学校などにもご協力をいただいている例があります。</p> <p>担当の公園課より会長にご連絡しますので、ご相談いただければと思います。</p> <p>※令和4年12月、会長に他の自主管理公園の状況をお伝えしました。（公園課）</p>	<p>—</p>

◇固定系防災行政無線について

質問	回答	対応
<p>町に流れるスピーカーからの声の内容が聞き取りにくいので、いろいろと考えていらっしゃるようですが、何とか良い方法がないか考えていただきたいと思えます。</p>	<p>防災行政無線は、区内全域に音声が届くようにスピーカーを設置しているところです。しかし、周辺の建物状況や住環境、気象状況により一部聞き取りづらい場合があります。</p> <p>今後も放送音量やスピーカー方向などの調整や、聞き取りづらい地域に対するスピーカーの増設を検討するなど、引き続き改善に向けて取り組んでまいります。</p> <p>また、防災行政無線の放送内容については、防災アプリ「台東防災」をはじめ、区公式ホームページや「自動電話応答サービス」、「たいとう防災気象情報メール」で確認することもできます。</p> <p>今後も、防災行政無線の放送が皆様に届くよう工夫してまいります。</p>	○

◇ペDESTリアンデッキのエスカレーターについて

質問	回答	対応
<p>ペDESTリアンデッキのエスカレーターについて、長期にわたって停止しています。運転の再開はいつ頃でしょうか。</p> <p>地域としてもご高齢の方々などが活用させていただいており、最近では近辺にホテルも増えて、エレベーターやエスカレーターを使わないと荷物を運べない旅行者もいます。</p> <p>一日も早い復旧と、継続的に動かせるような状況を作っていただければと思います。</p>	<p>令和3年7、8月頃からエスカレーターが度々停止し始めたため、安全を優先して9月から休止措置をとりました。</p> <p>メーカーからは、「故障の原因はモーターの劣化である」と報告がありましたが、使用していた部品が既に生産中止のため、上りと下り両方の改修が難しく、使用可能な部品で上りのエスカレーターのみ動かしています。</p> <p>新型コロナウイルス感染症などの影響で、新規の代替部品の納入に大幅な遅延が生じている状況です。引き続きメーカーに対し、部品が入手でき次第、早急に修理するよう依頼をしております。</p> <p>※令和4年12月、修繕工事が完了し、上り・下り両方の復旧を確認しました。(土木課)</p>	◎

「中学生との語る会」

日時：10月16日（日） 午前10時から（会場：区役所1003会議室）

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>台東区には美術館や図書館、伝統産業を扱うお店が数多く存在しており、めぐりんといった便利な交通手段があります。</p> <p>これらを活用して、街を活性化させるため、台東区独自の仮想通貨を流通させます。そして、先に挙げたような公共機関を使用することでポイントが得られ、そのポイントを、伝統産業を扱うお店や区内の商店街、その他のお店で使えるようにします。</p> <p>そうすることによって、台東区内全体を活気あふれる街にするとともに、観光客に台東区をとことん楽しんでもらえるようにしたいです。</p>	<p>台東区には商店街がたくさんあり、メディアにもたくさん取り上げられています。</p> <p>「区独自の仮想通貨」とは、台東区内だけで使用でき、スマホのアプリなどで決済ができる「地域通貨」のことだと思います。地域限定のお金となれば、区内でのコミュニケーションの活発化や経済効果も見込めますね。</p> <p>また、めぐりに乗ってポイント貯めるという発想は新しい視点でした。めぐりに乗って出かけて、貯めたポイントでご飯を食べたり、買い物したりできたら面白いですね。</p> <p>これからも、台東区の魅力を活かした活気あふれるまちづくりに取り組んでいきたいと思っています。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>私は、昔から続いている台東区のお祭りに行くことが、毎年の楽しみです。未来の台東区でもお祭りが盛んであってほしいと思います。</p> <p>コロナ禍にもなり、開催できなかった年もありましたが、今年に入ってから徐々に再開してきたと感じます。</p> <p>20年後には、海外からの観光客や居住者など、日本のお祭りをあまり知らない海外の方がいると思います。私の親戚も数年前に来て、お祭りに一緒に行きましたが、おみこしや屋台がどういうものかは知らず、不思議そうにしていました。簡単な広告動画作ったり、また、伝統のあるお祭りが次世代につながるように、多くの人に知ってもらえることが大切だと思います。</p> <p>日本の方、海外の方、多くの人に台東区のお祭りは楽しく伝統のあるものと伝えていきたいです。</p>	<p>台東区内では、皆さんの住んでいるそれぞれの地域でお祭りが盛んに行われています。新型コロナウイルス感染症の影響で、この数年は開催されませんでした。近い将来、あの活気がまた戻って来ると良いなと思います。</p> <p>私たちはお祭りと言ったらすぐにイメージできるものがあると思いますが、「なぜお祭りがあるのか」「お祭りの歴史はどういうものなのか」といったところは、まだ十分理解できていない部分もあると思います。地元のお祭りの歴史を調べれば、もっと自分の住む地域についても知ることができると思いますので、そんなことにも取り組んでほしいなと思います。</p> <p>区としても、台東区の魅力の1つであるお祭りをこれからもいろいろな人たちに紹介できるよう、区の公式YouTubeチャンネルなどを活用しながら取り組んでいきたいと思っています。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>私が考える未来の台東区はSDGsに積極的に取り組む台東区です。</p> <p>台東区は観光名所が多く、よく外国の方々が訪れている印象があります。その外国の方々にも台東区の良さをもっと知ってもらいたいです。</p> <p>そのためには、最近注目されているSDGsに耳を傾けてみるのが大切だと思います。その中でも、目標11の「住み続けられるまちづくりを」という目標は台東区にとって、必要不可欠なのではないでしょうか。</p> <p>台東区で開催される祭りはとても有名なため、毎年多くの方が訪れます。その反面、ごみの量が増え、悪い印象になってしまいます。来年も行きたいと思える祭りにするためには、今まで以上にごみを減らしていくことが大切です。</p> <p>そのためには、食べ物を販売する店でリサイクル可能な容器を取り扱い、それを出店の近くの回収棚に返却することでごみを減らすことができると思います。これにより道が綺麗で、初めて祭りに来た人でも「来年も行きたい」と思えるような町になると思います。</p> <p>そして、20年後には目標11も含め、SDGsが当たり前のように取り入れられている台東区になってほしいです。</p>	<p>SDGsは2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標のことで、17の目標があり、そのうちの目標11が「住み続けられるまちづくりを」ですね。</p> <p>台東区にとってもこの目標11はとても重要です。ごみの出し方がしっかりされなければ、まちは汚くなり、住みたいとは思えなくなってしまいます。</p> <p>区では、住み続けられるまちの実現を目指し、イベント時のごみの減量に向け、繰り返し使える食器の利用を促進するなどの取り組みを進めていきたいと考えています。</p> <p>身近に感じていることから改善していくことで、より大きな目標を達成できると思います。より安全・安心に暮らし続けられる台東区を目指して一緒に頑張っていきましょう。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>私が考える「未来の台東区」は、誰もが平等に教育の場が設けられる台東区です。</p> <p>台東区は、伝統的な街並みが主な特徴の1つに挙げられます。たとえば、寺院や神社が多く建てられており、それを生かして、寺子屋として教育の場を設けている場所があります。</p> <p>台東区では、お寺の裏を活用し、無償学習支援やこども食堂を開き、地域の子供たちの居場所となるように改築された2階建てのスペースがあります。</p> <p>最近、家庭内での深刻な問題を抱えた子供たちが増えている印象があるので、このような居場所を作ることによって大幅に改善されると思います。</p> <p>そこで、私たち中学生も、無償学習支援のような活動で教える側として参加し、それをボランティア活動として取り入れられるようになってほしいです。</p> <p>そして、20年後にはこの活動が広まり、誰もが平等に教育の場が設けられる台東区になってほしいです。</p>	<p>子供の学習支援をはじめ、仲間と出会い活動ができる居場所づくりは大切だと思います。</p> <p>現在、区内では6つの支援補助団体が、親の就労や家庭事情などにより、孤立しがちな子供やそのご家族に学習支援や食事の提供などを実施しています。</p> <p>今回お話しのように、中学生も教える側として、無償学習支援のような活動に参加ができるようになると良いですね。</p> <p>これからも、区でも子供の居場所づくりに取り組んでいきたいと思っています。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>【タブレットの使用頻度が増えた台東区】 最近、教科書が重くて腰を痛めたり、姿勢が悪くなったりするということが全国的に多くあるので、タブレットをもっと使って体に支障が出ないようにしてほしいです。</p> <p>【英語をさらに強化していく台東区】 台東区には浅草寺や寛永寺などたくさんの観光スポットがあるので、外国から来た人たちが困ってしまうことがないよう、台東区全体の英語力を上げたいと考えました。</p> <p>【子育てしやすい台東区】 区民からパトロール隊を募集して、公園などで子供が安全に遊べ、親も安心できる台東区にしたいです。</p>	<p>まず、タブレットについてです。学校の教材はたくさんあって重たいですね。</p> <p>区でも現在、ICT教育環境の整備を進めています。今後もタブレット等を活用し、より便利に学習できるようにしていきたいと思います。</p> <p>次に、英語の強化についてです。区では学習指導要領で小学3年生からとされている外国語活動を小学1年生より実施しています。また、令和2年度から小学6年生を対象に、体験型英語学習施設で校外学習を実施しています。さらに、ALT（外国語指導助手）の先生を区立全小中学校に派遣しています。</p> <p>ほかにも、成人向けの英語講座なども実施しています。皆さんにも積極的に英語を学んでもらい、一緒に台東区の英語力を向上させていきましょう。</p> <p>最後に、子供が安全・安心して遊べる台東区についてです。区では、青パトによる「子どもの安全」巡回パトロールを実施していますが、安全を保つためには区民の皆さんの協力が不可欠です。</p> <p>地域での声掛けや困った人を助けることが当たり前になれば、誰もが安心して暮らせる台東区になると思うので、皆さんのご協力をこれからもよろしくお願いいたします。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>【どの世代も活躍できる台東区の未来】</p> <p>今、台東区は50代後半、70代の世代の方が多くいらっしゃいます。このままでは、労働不足から、自然や名所がたくさんある台東区ではなくなってしまうかもしれません。そこで、名所や世界遺産の魅力を生かし、たくさん若い人に「台東区に住みたい！」と思ってもらえるような活動をしていきます。</p> <p>今も子育てしやすい支援がありますが、さらに支援できる部分が増えると良いと考えています。具体的には、保育園の増加や資金の種類の増加をしたいと思います。</p> <p>また、70代の高齢の方でも活躍し、毎日を楽しめるイベントを増やしていきたいです。主に高齢の方と若い人が関わるイベントの企画、台東区に住み続けられている高齢の方が、台東区の魅力を伝える動画の作成などを企画されると良いと思います。</p>	<p>少子高齢化社会は、働く世代の減少や単身高齢者の増加など社会的に大きな問題です。若い世代が集まり子供も増えれば、より活力ある区になると思います。</p> <p>そのためには、受け入れるための環境づくりが大切です。保育園を増やしたり、子育てにかかるとお金のお金の支援をしたりするなど、限りある財源の中で工夫しながら今後も取り組んでいきたいと思っています。</p> <p>また、高齢者が若い人と交流することは、楽しみを見つける素晴らしい機会だと思います。</p> <p>たとえば、地域のお祭りやラジオ体操などが挙げられると思いますが、そのようなイベント等の様子を、区の公式YouTubeチャンネルで発信しています。皆さんのような若い世代の方にもどんどん参加していただきたいと思っています。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>台東区には多くの観光スポットがあり、東京観光へ来た国内の方だけでなく、外国人観光客からも人気があります。人が集まれば犯罪も多くなり、地域住民にとっては喜ばしいことばかりではありません。</p> <p>20年後、今よりさらに安心して住むことができ、観光客にも好まれる台東区になるには、治安の安定は重要な課題だと思います。</p> <p>海外では屋内だけでなく、屋外で活躍するセキュリティロボットもいるそうです。台東区でもたくさんの国の言語に対応し、人の安全を守る日本製のセキュリティロボットが活躍する20年後を私は望んでいます。</p>	<p>観光地としての台東区を維持するために、治安はとても重要です。</p> <p>区では、安全・安心対策として、学校等の子供に関係する施設を中心に区のパトロールカーで区内を巡回する「子どもの安全」巡回パトロールを実施しています。</p> <p>また、郵便局など区内を巡回する業者に、本来業務と併せて防犯パトロールを行ってもらう「たいとう安全・安心パトロール協力隊」にご協力いただいています。</p> <p>テクノロジーの進歩に合わせて台東区も進化したし、人が実施しているパトロール等がロボットでも可能になると良いですね。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>未来の台東区について、古く歴史のあるものと、新しい先進的なものが一体化した区になってほしいなと思います。</p> <p>台東区は浅草の浅草寺や雷門、上野の寛永寺や清水観音堂など歴史のある建造物が多いです。それは台東区の歴史を自分たちの後の世代にも伝えることができる大切なものです。</p> <p>こういった歴史的建造物を残しながら、便利で新しいものを増やしていくことで、古く、歴史のあるものと新しい先進的なものが一体化した素晴らしい区になっていくと思います。</p> <p>20年後も歴史ある街台東区であってほしいと思います。</p>	<p>古くからある歴史や文化、伝統という魅力を残しながら、時代の流れとともに「新しい」ものも取り入れていくということは、区にとって必要なことだと私も思います。</p> <p>「台東区教育大綱」の項目の1つに「古きものを知って新しきものを創る」という意味の「温故創新」という言葉があり、今回の発表にふさわしい言葉だと思います。</p> <p>区ではこれまで、「江戸に学び、未来を拓く」をコンセプトとした連続講演会を開催してきました。たとえば、江戸時代は循環型社会だと言われており、こうした江戸の人々の暮らしや生活を学ぶことは、今の私たちにとっても必要なことだと感じました。</p> <p>今後もこのような機会を通じ、台東区の歴史や文化を尊重し、伝統を継承、発展させるとともに、こころざしを立て、新たな地域や社会を創造するひとづくりを進めながら、「古く、歴史のあるものと新しい先進的なものが一体化した素晴らしい区」になるよう頑張っていきたいと思えます。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>下町の雰囲気を残して行ってほしいです。私の住む町、浅草はニュースでもよく「下町」や「歴史ある町」と紹介されることが多く、このようなニュースがずっと続けば良いなと思いました。</p> <p>東京でも、浅草には古い町並みが多いので、「伝統」や「昔はこんな感じだった」というのが、この先ずっと受け継がれてほしいです。</p> <p>また、駐車場をはじめとした観光客を迎える施設が十分ではないと過去の資料に書いてありました。新型コロナウイルス感染症が落ち着いてきて、観光客の受け入れが緩和されてきた今はどうなっているのかお聞きしたいです。</p>	<p>若い世代の皆さんが、浅草の歴史や伝統が後世に続いてほしいと思っていただけることを、本当に嬉しく思います。</p> <p>台東区には、江戸の昔から続く伝統行事や神社仏閣などが多く残っています。また、人々の暮らしの中には、今なお、江戸のこころと文化が息づいており、これらは台東区の大きな魅力となっています。</p> <p>区では、こうしたまちや暮らしに色濃く残る「江戸たいとう」の魅力を、講演会やイベント、SNS等を通じて発信しています。</p> <p>住んでいるまちの歴史などを知ることで、さらに、その素晴らしさに気づいたりもしますので、区の取り組みなども活用して、自分のまちのことをたくさん知り、その魅力を伝えて行ってほしいと思います。</p> <p>今後も台東区の素晴らしさをより多くの方に伝えていき、その魅力をいつまでも残していきたいと思います。</p> <p>次に、観光客を迎える施設についてです。観光バスの駐車場については、これまで一定の時間に集中してあふれていたものを、予約制に切り替えました。また、1か所だけだった乗降場を分散させる取り組みも行い、今は落ち着いてきています。</p> <p>少しずつコロナ前に戻りつつあるので、区も商店街や地域の皆さんと一緒に、どうやっておもてなしをしていこうか、その受け入れ体制も含めて、現在取り組んでいます。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>町を歩いていて、お互い知らない人でも明るい雰囲気です。挨拶ができれば良いなと思います。</p> <p>理由は私が通っている中学校も挨拶を常に意識していて、校内ですれ違う来賓の方や先生方にも積極的に元気良く挨拶をしているからです。</p> <p>挨拶だけでなく、町での道案内も大切だと思います。台東区は人が多いので、ルールを守り、良い意味で世界から旅行に来る人が増え、もっと有名になる町にしていきたいです。</p>	<p>元気よく挨拶すると、自分も清々しい気持ちになって元気が出ますし、相手も元気にさせる「力」がありますよね。</p> <p>人とのコミュニケーションの基本は「挨拶」だと思います。浅草で観光客の方も多く見かけるようになってきていますし、挨拶で明るいまちをアピールできれば良いですね。</p> <p>また、犯罪のない安全なまちにするためには、日頃から近所の人と挨拶を交わしたり、話をしたりして、コミュニケーションをとることが大事です。さらに、災害時には地域の皆さんで支え合い、助け合うことが必要になり、そのためにはやはり日頃からの挨拶やコミュニケーションがとても重要になってきます。</p> <p>これからも元気に挨拶をして、挨拶の輪を広げていきましょう。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>台東区が、国際交流の盛んな区になってほしいと思いました。</p> <p>台東区は、上野や浅草などがある有名な場所です。コロナウイルスの影響で外国人観光客が減少していましたが、近頃、入国規制が緩和されたことに伴い、国内外への行き来が活発になりました。</p> <p>したがって、私は海外の観光客が多いという台東区の特徴を生かし、文化交流を盛んにすることで、台東区をより良い街にできると考えました。台東区在住の日本人や在留外国人が台東区や各自の国について紹介する場があれば、台東区の魅力、海外の魅力を知ることができると考えました。観光客が訪れた際に、文化交流の場に出逢えれば、より良い印象を持ってくれたり、台東区がたくさんの人に知られたりすると思いました。</p> <p>私は実際に台東区に住む人たちで、台東区について楽しく交流できる場があると良いなと思います。国際交流が盛んな台東区になってほしいです。</p>	<p>新型コロナウイルスの影響で台東区でも様々なイベントが中止になり、観光客も減少しましたが、最近ではコロナ禍も落ち着きを見せ始め、旅行に行く人も増えるなど、以前の生活を取り戻しつつありますね。</p> <p>そういった中で、海外の方との文化交流の場を設けることは、私も非常に大切なことだと思います。</p> <p>区でも外国人との交流事業を行っており、子供たちが地域で暮らす外国人を取材した映像作品や、外国人からの視点で撮影した映像作品を見て、「多文化共生」の地域社会について考える「グローバルシネマ上映会」を実施しました。</p> <p>また台東区は、コロナ前は区内の中学生とも交流があったデンマーク「グラズサクセ市」と、オーストリア「ウィーン市第1区イネレシュタット」、オーストラリア「ノーザンビーチ市」の3か所と姉妹都市になっています。現在、コロナ禍で十分な交流はできていませんが、ノーザンビーチ市とは姉妹都市になって今年で40周年を迎え、区役所1階や文化観光センターでパネル展を開催したり、またオーストラリア料理の料理教室をオンラインで企画したりして、国際理解の促進を図る取り組みもしています。</p> <p>区内での文化交流が進み、より台東区のことやほかの国のことを知る機会が作れるように、もっと頑張っていきたいと思っています。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>大江戸清掃隊などの、道路等に捨てられたごみをなくして町をきれいにする活動がいろいろ行われており、そこに参加する人もたくさんいるにもかかわらず、「台東区はごみが多い」というイメージを持たれているのが悲しいです。だから、もっときれいなイメージを持ってもらえるようにしたいと思いました。</p> <p>また、浅草寺の辺りで外国からの旅行者の方々に道を聞かれることがよくありました。そこで、景観を損なわないようにしつつも、外国語の看板を作るなどして、観光がしやすくなるようになってほしいです。観光では、外国の方々に限らず、日本人たちにも、台東区の有名なところから台東区民でも知らないような細かい良いところを知ってもらって、「また台東区に来たい」と思ってもらえるようになってほしいと思いました。</p> <p>また、環境問題の解決につながるような自然を増やす取り組みが増えたら良いなと思いました。</p>	<p>大江戸清掃隊をはじめ、日頃から皆さんには区内の美化活動や啓発にご協力いただき、非常にありがたく感謝しています。</p> <p>また区では、「東京都台東区ポイ捨て行為等の防止に関する条例」を定め、マナー指導員も巡回していますが、それでもごみが無くならないのは私もとても残念に思っています。</p> <p>まちがきれいだと、住んでいる人も観光で来た人もみんなが気持ち良いため、引き続きマナー啓発等を行い、きれいなイメージを持ってもらえる台東区を目指していきます。</p> <p>自然を増やす取り組みも大切ですね。区では、区内の貴重な緑を保護樹木・保護樹林とし、自然を守る取り組みも行っています。</p> <p>また、平成28年度から「花の心プロジェクト」を実施しています。現在、花の心フラワーサポーター（草花育成ボランティア支援制度）として、17の小中学校が登録し、花育の活動をしていただいています。</p> <p>これからも「花の心プロジェクト」や緑化推進等を通して、心温かでうるおいのある台東区を目指して頑張っていきますので、皆さんもご協力をお願いいたします。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>私が考える20年後の台東区は、緑が多く子供が暮らしやすい区です。</p> <p>今の台東区は都市化が進み、マンションが建ち並ぶ環境になっています。その影響で緑が極端に減っています。子供が緑に触れる機会が少ないと、将来、緑に関わる職をする人が減ってしまうかもしれません。</p> <p>そのため、道路の隅に花を植えたり、建物に緑のカーテンを設置したりするなどして、20年後に「緑の台東区」となるようにしたいです。</p> <p>また、区立小中学校の学びの環境をより良くすることで、学校に通いやすくなると思います。具体例として、私は給食の良化を望みます。</p>	<p>20年後に緑や花であふれた台東区になったら、素敵なおことですよ。</p> <p>区では、区民の方に朝顔の苗をお配りしたり、区有施設で朝顔を育て緑のカーテンを作ったりする取り組みを行っています。</p> <p>さらに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会をきっかけに、浅草寺雷門前の並木通りに「おもてなしの庭」を整備しました。現在、草花を中心とした緑の空間を創り出し、台東区に訪れる皆さんをおもてなししていますが、もっと緑が増えるよう頑張ります。</p> <p>学びの環境については、今後も様々な取り組みを行っていきたいと思います。具体例として「給食の良化」を挙げてもらいましたが、給食の献立は、各校の栄養士の先生が皆さんの好みや栄養状態、健康を考えて工夫しながら作られています。今後も皆さんにとって魅力ある給食になるように、もっと工夫したいと思います。</p> <p>給食は栄養士の先生だけでなく、お米や野菜を作る生産者の方などの想いが込められています。これからもそのような生産者の方たちの想いを感じながら、おいしく食べてもらえたらなと思います。</p>

◇こんな台東区になってほしい！私が考える「未来の台東区」

提案	回答
<p>私の考える未来の台東区は、様々な人たちから「台東区はすごく良い場所」と思ってもらえるような区です。</p> <p>台東区に観光に来た外国の方が、行きたい場所があっても、言語の壁によって行動が制限されてしまえば、台東区の魅力が十分に伝えられないと思います。</p> <p>そこで、外国の方が訪れることが多い施設やお店に翻訳機を設置し、言語の壁を無くすことで、十分に台東区の魅力を感じてもらい、「また台東区に行きたい」と思ってもらいたいです。</p> <p>新型コロナウイルスの影響はまだありますが、活気のある台東区をまた作りたいたいです。</p>	<p>台東区は上野や浅草、谷中など観光スポットが多くて、海外からの旅行者も多いですね。そこで、言葉がわからず、魅力が伝わらないと残念ですよね。</p> <p>台東区でも、区内に住んでいる外国人のためのタブレット通訳サービスを導入していたり、海外からの観光者向けのパンフレット等も作ったりしています。</p> <p>また、観光事業者の皆さんを対象に、外国人観光客を迎え入れるための心構えや、日常会話などの簡単な外国語を学ぶ「おもてなし講座」を実施しています。区では、より多くの外国人観光客にお越しいただくためのプロモーション活動と同時に、外国人観光客が区内観光を満喫していただくための環境整備にも取り組んでいます。</p> <p>これからも、外国の方に台東区の魅力が十分に伝わるように頑張ります。</p>

「台東区健康推進委員との語る会」

日時：10月25日（火） 午後6時30分から（会場：区役所庁議室）

◇傾いた町会掲示板について

質問	回答	対応
<p>昭和通りと蔵前橋通りが交差する場所に、町会の掲示板がありますが、長い間傾いたままで見苦しいです。</p> <p>補修するか、建替えてほしいと思います。場所柄、区外の人たちの目に付くため、気になります。</p>	<p>担当の区民課の職員が現場確認を行い、以前調査したときよりもさらに車道側への傾きを確認しました。</p> <p>修繕について業者に相談したところ、植樹帯の根が掲示板の基礎を押し上げたために、傾いた可能性があるとのことでした。植樹帯の中にある掲示板のため、造園工事も必要になります。関係部署と協議し、根の張り具合を確認しながら作業することになるため、少しお時間をいただきますが、必ず修繕などの対応を進めてまいります。</p> <p>町会長とも相談しながら対応を進めてまいります。</p> <p>※令和5年1月、埋め戻しの工事を実施し、傾きを改善しました。（区民課）</p>	<p>◎</p>

◇健康推進委員について

質問	回答	対応
<p>私は、設立当初から健康推進委員を拝命しています。自分なりに友人や知人、町会等を通して活動を広報していますが、なかなか広がっていきません。</p> <p>この先、どのように活動したら良いか、区としての考えを教えてください。</p>	<p>現在、ライフスタイルの変化や新型コロナウイルス感染症による社会状況の変化で、活動の広がりに苦慮されていると思います。</p> <p>健康推進委員の活動は、23区初で平成3年のモデル事業から継続して行っており、地域の健康づくりを支援する素晴らしい活動です。現在、健康推進委員の活動を広報たいとうへの掲載や、区公式ホームページ、リーフレットにより周知しているところですが、今後、さらにホームページの内容を工夫するなど、区民の方への周知を積極的に行っていくことを検討しています。</p> <p>そして、効果的な周知や今後の活動について、健康づくりのリーダーである委員の皆様とともに考えていきたいと思っています。</p> <p>※令和5年1月、区公式ホームページに健康推進委員主催の健康学習会を紹介するページを作成し、活動の周知を進めています。（保健サービス課）</p>	○

◇公園のごみ箱について

質問	回答	対応
<p>朝、富士公園に行くと、ごみ箱に公園で出たもの以外の家庭ごみが捨てられているのを目にします。そのごみを公園の清掃係の方が中を開けて分別しています。仕事とはいえ、そのようなことをさせてしまい、とても申し訳なくなります。以前はごみ収集日以外が多かったのですが、最近は常時あるような気がします。</p> <p>そこで、高速道路のサービスエリアのような分別用のごみ箱を設け、今よりも大きいものにできないでしょうか。</p>	<p>区では、「ごみは捨てずに持ち帰る」というマナーの定着が重要だと考えているため、今後、区内公園のごみ箱の設置数を減少させていく方向で考えています。</p> <p>現在、富士公園には、ごみ箱を2か所設置しており、ごみ箱それぞれに家庭ごみの持ち込みを禁止する掲示をしています。</p> <p>さらに、公園のごみに対する対策として、清掃を週6回行い、家庭ごみ等が持ち込まれないように、巡回警備も行っているところですが、もし家庭ごみが放置されている状態がありましたら、公園課にご連絡いただきますようお願いいたします。</p>	△

◇新規町会居住者について

質問	回答	対応
<p>近年、マンションやアパート等、新規の建築が多く見受けられますが、これらの新規入居者の町会への入会が非常に少なくなっています。</p> <p>特に、外国人オーナーの場合は皆無で、それに対し近隣の問題も多く見られ、コミュニケーションもなく、対策が立てづらい状況です。</p> <p>町会人数の減少も加わり、町会の消滅も考えられますが、区としての意見をお伺いしたいです。</p>	<p>集合住宅居住者の町会加入については、重要な課題であると認識しています。</p> <p>区では、地域における町会の役割を知ってもらい、町会活動についての理解が深まれば、活動への参加者や加入者の増加に期待できるものと考えます。町会の役割や活動を知ってもらうためには、町会PRチラシや広報紙の作成、イベント時のアピールなど興味を持ってもらえるような取り組みが効果的です。</p> <p>そこで昨年度から、町会が抱える課題や悩みに対して解決に向けたアドバイスをする「アドバイザー派遣事業」も実施しています。町会のPRチラシや広報紙、「やさしい日本語」による多言語パンフレットの作成、その他の課題解決のために、町会へ専門のアドバイザーを派遣し、町会活性化の支援を行っているところです。</p> <p>今後も町会活性化、および町会加入促進に努めてまいります。また、区民課から連絡しますので、ご相談いただければと思います。</p> <p>※令和4年11月、質問者に状況を確認し、「多言語情報誌や、やさしい日本語講座も活用できるので、町会長などと協議していただき、ご相談いただきたい」旨を伝えました。 (区民課)</p>	<p>—</p>

◇自転車の通行領域について

質問	回答	対応
<p>駒形橋から吾妻橋に向かう江戸通り（都営浅草線浅草駅周辺）に、自転車専用の青い矢羽根マークがついていますが、車が停車していて、道路の左側ではなく中央寄りを走ってしまいます。</p> <p>車が停車しないように取り締まりはできないでしょうか。</p>	<p>区では、路上駐車を取り締まりの権限がないため、今回のご意見については、所轄である浅草警察署の交通規制係に確認しました。</p> <p>この区間は終日駐車禁止で、一部の区間において、平日の7:30～9:00の間、駐停車禁止（人の乗降は可）の規制もかかっており、当該区間については日常的に取り締まりを行い、定期的に巡回しているとのことでした。</p> <p>通行する中で、特に悪質・危険な駐車などを見つけた際は、匿名でも構わないので警察に通報していただければと思います。</p> <p>このお話を聞き、区では改めて浅草警察に巡回の強化等について申し入れをしました。</p> <p>引き続き警察等関係機関と連携し、交通安全の確保に努めてまいります。</p>	<p>●</p>

◇平和について

質問	回答	対応
<p>数十年前、会社員として働いているときに、海外に行くことがあり、その中の1つにウクライナがありました。首都のキーウは古い町並みが残っており、大変綺麗でした。また、ウクライナの方々は皆優しい方ばかりであったと記憶しています。</p> <p>しかし、今年2月よりロシアによる軍事侵攻が開始され、その様子をテレビで見ていると大変心が痛み、戦争の悲惨さを改めて思い知らされました。</p> <p>日本は世界で唯一の被爆国であり、戦争についての恐ろしさを知っている国であると考えていますが、台東区では平和について、どのような教育に取り組まれているのかお伺いしたいです。</p>	<p>台東区は戦後50年にあたる平成7年に、「台東区平和都市宣言」を行いました。</p> <p>戦争の記憶を後世に伝えていくために、区立学校では、社会科の歴史や国語の戦時下を舞台とした物語教材、道徳などを中心に、平和教育に取り組んでいます。</p> <p>また、近年は新型コロナウイルス感染症の影響で実施できていませんが、各中学校1年生の代表生徒を広島へ派遣するなど、戦争の悲惨さや平和の尊さを学ぶ機会の充実を図っています。</p> <p>さらに、戦争に関する資料を展示する「平和に関するパネル展」の開催や、戦争に関する碑やモニュメントを紹介する「台東区平和史跡マップ」を発行するなど、区民および来街者に対して啓発を行っています。</p> <p>今後も平和に対する教育、および周知啓発に取り組んでまいります。</p>	<p>—</p>

◇図書館の利用について

質問	回答	対応
<p>中・高生の図書館の利用率が低いと聞いたことがあります。私の子供も大学生ですが、パソコンを使って勉強したくても座席数が少なく、2時間と制限等もあり使用しにくいようです。</p> <p>息子は近隣の区の図書館を利用しています。自分の住んでいる区の施設が利用できないのは残念です。</p> <p>今後、パソコンが使用できる、学習ができる場所を増やす予定はあるのでしょうか。</p>	<p>現在、中央図書館（12席）と谷中分室（3席）の閲覧席と、根岸図書館の学習室の一部の席（8席）について、電子機器の持込みができ、パソコンの使用を可能としています。</p> <p>中央図書館については、より多くの皆様にご利用いただけるよう、パソコンの使用可能な閲覧席、他の閲覧席についても、利用時間を2時間とさせていただきます。</p> <p>また、他の図書館（石浜図書館・浅草橋分室）では、パソコンの持込みはできませんが、閲覧席とは別に「学習室」を設けており、延長も含め最長6時間の利用が可能となっています。</p> <p>パソコンが使用できる学習場所の拡大については、設置スペース等の課題もあるため現在予定はありませんが、今後施設の改修等がある際には、今回いただいたご意見を踏まえて検討してまいります。</p>	<p>☆</p>

「二十歳の集い実行委員会との語る会」

日時：11月22日（火） 午後7時から（会場：区役所1003会議室）

◇成人年齢引き下げによる消費者トラブル防止について

質問	回答	対応
<p>成人となる年齢が引き下げられ、親の同意がなくとも契約できるものがたくさん生まれました。しかし、これは消費者トラブルに巻き込まれやすくなったりするなどのトラブルにつながりかねない状況であると思います。</p> <p>このようなことを未然に防ぐ対策として、講習や啓発などを区として行うことはできないのでしょうか。</p>	<p>区では、契約の基本や消費者トラブル事例、キャッシュレス決済等について、専門的な知識を持つ消費生活相談員による出前講座を行っています。この出前講座は、サークル等の区内の団体であれば無料で実施できますので、ぜひ、ご活用いただければと思います。</p> <p>また、若者に多い消費者トラブルについてのミニ講座を区公式YouTubeチャンネルで配信したり、消費者ニュース「くらしのちえ」で成年年齢の引き下げについて掲載したりしています。</p> <p>このほか、18歳の誕生日に個別に「1人で契約するときの注意点」等を記載したハガキを送付し、啓発を行っています。</p> <p>今後も区公式SNSの活用等を含め、様々な機会を捉えて啓発に取り組んでまいります。</p>	<p>—</p>

◇台東区の災害対策について

質問	回答	対応
<p>隅田川や荒川が氾濫した際に、台東区内のほとんどの地域が冠水するのではないかと考えられますが、今後大地震が起こる可能性が高くなる中で、台東区が取る対策について区長はどのようにお考えでしょうか。</p>	<p>区として、区民の生命、財産を守ることは最も大切な役割です。同時に、災害では自らの命は自分で守る意識も重要となります。</p> <p>水害対策については、荒川が氾濫した場合には、区内の多くで浸水の深さが3 m以上、浸水継続時間が2週間以上と想定されます。そのため、マンションなどでも孤立してしまうことから、親せき宅やホテルなどへ早めに広域避難をお願いしています。</p> <p>また、災害時の情報などを手に入れるため、今便利に使っていただいているのが「台東区防災アプリ」です。簡単に登録することができますので、ぜひダウンロードしてご活用ください。</p> <p>地震対策については、区民の防災意識啓発として、防災出前講座の実施や、家庭向けの備蓄品・家具転倒防止用品のあっせんなどに取り組んでいます。</p> <p>なお、鉄道が運休し、多くの帰宅困難者が上野駅などに滞留することが想定されるため、その滞在施設の確保や民間事業者や学校等に一齐帰宅抑制の啓発も行っています。</p> <p>今後も災害対策を推進するとともに、防災対策の普及啓発に取り組み、地域防災力の向上を図ってまいります。</p>	<p>○</p>

◇夜間の安全確保について

質問	回答	対応
<p>台東区には女性でも男性でも、夜1人で歩くにはかなり心細い場所があると思うのですが、そのような環境をどのように考えているのか、改善策としてはどのようなものがあるのか教えていただきたいです。</p>	<p>暗い夜道や繁華街など、夜1人で歩くには心細い場所の安全対策は重要です。</p> <p>道路には街路灯を設置し、必要な明るさを保つことで、夜間における安全の確保に努めています。</p> <p>また、昼夜を問わず、犯罪の抑止や事件の解決にとっても有効であると考えられる、防犯カメラを設置しています。区では、町会など地域団体の自主防犯活動を補完する目的として、地域団体等が設置する防犯カメラの設置費用等に対し補助を行っており、補助制度を活用して、現在約1,100台の防犯カメラが稼働しています。</p> <p>さらに、繁華街等の環境整備として、区内全域を対象に客引き行為等の禁止を条例で定めています。不忍池の近くの仲町通りなどで、地元の商店街や町会の方々とパトロールを行い、安心して買い物やお食事を楽しんでいただけるよう、繁華街における環境浄化を図っています。</p> <p>今後も様々な防犯対策に取り組み、夜道を1人で歩いていても不安に感じない、安心して暮らせる街づくりを目指してまいります。</p>	<p>○</p>

◇区長の業務内容について

質問	回答	対応
<p>台東区長の仕事内容について、あまり知る機会がなくわからないため、仕事内容について教えてください。</p>	<p>区長の役割とは区民の皆さんが安全で、安心して、健康に暮らせるよう区の方角性を決め、その実現のための「舵取り役」であると考えています。その「舵取り」が迅速にかつ適切に行っていけるよう区民や事業者の皆さんの声を直接聞き、施策に反映させることが私の仕事です。</p> <p>具体的には、産業や福祉・子育て、文化など、区の課題となっている事項に対し、区民の皆さんや議会のご意見を伺いながら、様々な計画を策定し、適切な予算のもと、施策を実行することが仕事内容です。</p> <p>新型コロナウイルス対策では、区民の皆さんがワクチン接種を速やかに行っていただけるよう厚生労働省へ働きかけを行ったことや、ワクチン接種会場の確保のため、民間施設への働きかけや、協力いただく医師会との調整を行いました。</p> <p>また、依然として厳しい経営状況が続いている区内事業者に対しては、資金援助などの支援のほか、適切な支援につながるよう直接事業者の方々とお会いして協議を行っています。</p> <p>これからも、区民の皆さんが希望と活力にあふれた明るい未来が描けるよう、全力で取り組んでまいります。</p>	<p>—</p>

◇多様な生き方の推進について

質問	回答	対応
<p>現在、同性パートナーシップ制度の導入が他自治体で進んでいますが、台東区は同性パートナーシップ制度等の導入は考えていますか。</p> <p>また、LGBTQなど性的に多様な生き方については、どのように考えていますか。</p>	<p>今年11月1日から、東京都がパートナーシップ宣誓制度の運用を開始しました。</p> <p>区では、東京都パートナーシップ宣誓制度受理証明書を保有している区民の方を対象に、高齢者住宅、特定優良賃貸住宅への入居申し込みや、区立台東病院での各種手続きにおける家族としての対応など、区の行政サービスが受けられるようにしています。</p> <p>また、性的指向や性自認などの性の多様性は尊重されるべきものであり、セクシュアリティを理由とする偏見や差別をなくすために、人権のつどいや人権講座などを通じて、区民の皆様へ啓発を行っています。</p> <p>悩みをひとりで抱え込まず相談できるように、生涯学習センターにある「はばたき21相談室」では「こころと生きかたなんでも相談」を行っています。</p> <p>さらに、区で使用している申請書や証明書等について、収集する必要がない場合は性別欄を削除する取り組みを行っています。</p> <p>今後もすべての人々が性別や国籍などに関わらず、誰もが自分らしく生きるための多様性社会の実現を目指して、人権啓発をはじめとした様々な取り組みを行ってまいります。</p>	<p>○</p>

◇台東区の喫煙所について

質問	回答	対応
<p>東京都が令和2年4月から受動喫煙防止条例を施行したことにより、喫煙者が肩身の狭い状況になっています。</p> <p>そもそも、台東区中に飲食店以外の屋外の喫煙所があまりにも少なく、路上喫煙をしている人も多く見受けられるのですが、喫煙所を増やす等の対策を何かお考えでしょうか。</p>	<p>令和2年4月に「改正健康増進法」および「東京都受動喫煙防止条例」が全面施行され、屋内での喫煙が制限されたことなどに伴い、屋外における喫煙が増加し、公衆喫煙所の需要が高まるなど、喫煙環境が大きく変化しています。</p> <p>区では、重点的に公衆喫煙所の整備が必要なエリアを「重点整備エリア」と設定し、公衆喫煙所の整備を推進しています。</p> <p>また、今年度より、民間事業者等による公衆喫煙所の整備に係る設置経費、および維持管理経費の助成を開始し、区による整備に加え新たな手法を取り入れながら公衆喫煙所の整備を進めているところです。</p> <p>なお、区公式ホームページで、公衆喫煙所ウェブマップを掲載し周知することで、公衆喫煙所の利用を促進しています。</p> <p>引き続き公衆喫煙所を整備し、屋外における分煙を推進するとともに、喫煙する人としていない人が共存できる環境の整備に努めてまいります。</p>	<p>○</p>

「立志式に携わる中学生との語る会」

日時：2月12日（日） 午前10時から（会場：区役所1001会議室）

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>僕は、立志の宣言では将来の夢である、警察官について話しました。その宣言を書いているときに感じたことは、警察官になるのは簡単ではないということです。</p> <p>警察官になるためには筆記・体力試験、検査などを行い、合格したら警察学校に入ります。そこから約半年間、法律を学んだり、体力をつけたりして、試験に合格できたら警察官になれます。</p> <p>このように、警察官になるにはたくさんの苦勞をして、最後まで諦めなかった人がなれるわけです。これは、とても大変なことです。しかし、僕は人を助けることが昔から大好きです。そのため、たくさんつらいことがあっても苦勞するかもしれませんが、諦めない心を持ち続けて、警察官を目指そうと思います。</p>	<p>「警察官」という職業は、知力、体力、そして何より精神力が求められる大変な仕事であり、その分だけやりがいもある大事な仕事だと思います。</p> <p>「人を助けることが好き」という思いは、何よりの自分自身の強みであり、支えになるはずです。その思いを大事にし、諦めずに挑み続けることで、夢は実現できると思います。</p> <p>これからも夢に向かって、頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私は、なりたい職業やこういう大人になりたいということは決まっていませんでした。</p> <p>作文を書いている途中に、自分がなりたい「理性的な考え方ができる大人」と「子供心を忘れない大人」のイメージが浮かびました。</p> <p>この2つを持つ大人になるためには、いろいろな人との関りや精神的な成長が大事になってくると思います。</p> <p>そのため、これからの学校生活では、これらのことを意識して生活していきたいと思っています。</p>	<p>作文を書いたことにより、なりたい大人のイメージが浮かんだようですね。</p> <p>「『理性的な考え方ができる大人』」と『子供心を忘れない大人』になりたい」とのことで、社会の中で迷惑をかけない冷静な考え方と、子供心のある自由で豊かな考え方のどちらも大切で、メリハリをつけて使い分けることが非常に重要だと思います。どちらかに偏ることなく、バランスを大切にしてください。</p> <p>中学生という今だからこそ、様々なことに挑戦し、成功も失敗も味わうことで、バランスのとれた考え方が養われると思います。中学校生活を楽しんで、頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>今まで、僕はやりたいことが特になく、目の前のことを精一杯やるだけで大きな目標がありませんでした。しかし、「立志の宣言」を誓うにあたって「立志」について深く考えてみると、立志とは大人になることに向けて必要不可欠なものだと思いました。</p> <p>この立志のおかげで、自分は「親切な人になりたい」という思いを持っていることに気づけ、自分も1つ成長したと感じられました。</p>	<p>普段生活する中で、自分自身のことについて考える時間はなかなかないですよ。今回、作文を書いたことで、自分のことを見つめ直す良い機会になったと思います。その中で、自分自身への気づきとなり、成長につながったようで私も嬉しく思います。</p> <p>親切な人になるために、「電車にお年寄りがいたら席を譲り、困っている人がいたら手伝ってあげたい」とのことで、相手の気持ちや立場になって行動できる人は、周りの人からの信頼も得られると思います。</p> <p>きっと相手への「思いやり」は、いつか巡り巡って自分のためにもなると思います。ぜひその気持ちを忘れずに、これからも頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私は、将来なりたい大人像について考えました。</p> <p>1つは「気遣いのできる大人」です。小学生のとき、電車に乗って通学していました。満員電車の中、身動きができなかった私に声をかけ助けてくれた女性のように、周りを見て行動できる気遣いのできる大人になりたいと思いました。</p> <p>もう1つは「礼儀正しい大人」です。部活の練習試合で、顧問の先生がおっしゃった言葉が印象に残りました。その言葉から、礼儀正しい大人になりたいと思いました。</p> <p>立志の宣言を考えたとき、なりたい大人像を絞ることができました。この2つの条件を達成し、立派な大人になりたいです。</p>	<p>「気遣い」と「礼儀」は、どちらもとても大切なことですね。これらがしっかりできる人は、周りからも尊敬されると思います。</p> <p>学校でも「気遣い」と「礼儀」を学ぶ場面は多いと思いますが、意識しないとなかなかできないですね。日々のちょっとした場面でも意識を持って行動していけば、自然とできるようになるはずです。</p> <p>また、顧問の先生から、「『感謝の気持ちを忘れてはいけない』と教わった」とのことで、「相手への感謝」は当たり前のことのように、とても大切なことです。「感謝の思い」は、「気遣い」「礼儀」のどちらにも通じることだと思います。</p> <p>人はたくさんの人たちに支えられています。日々感謝の思いを持って、過ごしてみてください。応援しています。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>「何のために生きるのか」と考えたとき、やはり楽しくないと生きることが難しいと思い、将来楽しむために今進んで勉強を行っています。</p> <p>私はまだ将来の夢が決まっていないので、今私がやりたいと思っていることをまとめました。書くにあたって自分の考え、これからへの目標をまとめて書くことは難しかったです。しかし、せっかく志を立てる良い機会だったので、スピーチした内容を忘れず、努力したいです。</p> <p>両親、友達、先生など、今までお世話になった人への感謝を込めて、立志式で立てた志を自分に負けないように続けていきたいです。</p>	<p>自分の考えを見つめ直したり、目標を文章にまとめたりすることは難しいですね。立志式がそうしたことにチャレンジする良い機会になったようで良かったです。</p> <p>「勉強や部活動などを進んでやっていきたい」とのことで、様々なことに挑戦していく気持ちが伝わってきました。当然、やりたくないことをやらなければならない場面もあると思います。しかし、そこに挑戦できれば、結果が良くても悪くても自分の経験となり、1つ成長することができたと言えると思います。</p> <p>苦手なことも、できるようになったら楽しくなることがありますよね。様々な挑戦の向こう側に楽しみがあると思い、その挑戦自体も楽しみながら、これからも頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>今回、私の14年間の人生を振り返ると、幼い頃は何事も面倒に感じていましたが、中学生になって自分の夢が見つかりました。それは、バドミントンで区大会、ブロック大会で勝ち抜き、都大会ベスト4に入ることです。その目標を達成するために上手な人にアドバイスを聞いたり、そのことをノートにまとめたりして、今は前向きに取り組んでいます。</p> <p>陰ながら支えてくれる両親や友人、先生方、そのほか様々な方々に深く感謝しながら、これからの生活を送っていきたいと思います。</p>	<p>ご両親や様々な人たちに対して感謝を忘れずに過ごしており、とても素晴らしいと思います。</p> <p>また、バドミントンの大会で勝つためにたくさん練習に取り組むとともに、積極的に他の選手のプレーを見たり、アドバイスを聞いてそれをノートにまとめたりと、夢に向かって一生懸命取り組んでいる話を聞き、私も応援したくなりました。</p> <p>スポーツ選手がノートを取ることは多くのアスリートも行っていることであり、学校の勉強と同じで、後から見返して復習ができるため、技術を向上させるために効果的だと言われています。ぜひその習慣を続けてもらい、都大会ベスト4を目指して、これからも頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>普段、自分の今までの人生を振り返ることがなかったので、自分にとって貴重な機会になりました。</p> <p>宣言を書く中で、これからも努力を欠かさずに部活に励んでいこうという気持ちがより強くなりました。</p> <p>また、宣言を書くにあたって「いろいろな人に支えていただいている」ということを改めて感じることができました。</p> <p>自分を支えてくださっている方々への感謝を忘れず、宣言したとおり「努力を欠かさない」ということを有言実行できるようにしたいと思いました。</p>	<p>「努力を欠かさない」とのことで、とても素晴らしい志ですね。時には、努力しても望んだ結果が得られないことがあるかもしれません。しかし、努力したことは必ず自分の財産となります。また、努力する姿を見せることが、支えてくれる人たちへの感謝の気持ちを示すことにもなると思います。</p> <p>「吹奏楽部で部長を務めている」とのことで、部をまとめることは大変なお仕事だと思いますが、だからこそ、この経験はかけがえのないものになると思います。</p> <p>ぜひ皆さんで協力しながら、素晴らしい演奏を披露できるように、頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>僕は過去の自分を振り返り、積極性など、様々な自分の成長を感じました。そのため、成長することの大切さに気づくことができました。僕は将来の夢が決まっていなくて、なおさらでした。</p> <p>また、僕自身の成長だけでなく、周りも良くしていきたいという思いが、この宣言に込められています。</p> <p>僕に今できる周りへの貢献は、より良い学校を創ることだと思います。常に自分と周りを考えて、一歩ずつ、大人への道りを歩んでいきたいという決意も、志としてこの宣言に込められています。</p>	<p>立志の宣言が自分を振り返り、成長を感じ、そして成長することの大切さに気づいた良い機会になったようですね。</p> <p>より良い学校創りのために、「生活委員会で委員長を務めている」とのことで、みんなをまとめたり、仕事も多かったりして大変そうですが、そういった経験はやりがいがあり、必ず活かせる時が来ると思います。</p> <p>また、「自分と周りを考えて、一歩ずつ、大人への道りを歩んでいきたい」という決意は、素晴らしいと思います。応援していますので、頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私には、まだ夢がありません。そのため、将来の夢が決まっている人をうらやましく思うことがあります。</p> <p>私の祖母は、幼稚園の園長です。そのため、小さい頃から家族で幼稚園の行事を手伝ってきました。祖母はまだまだ元気に働いていますが、家族では将来、誰が幼稚園を引き継いでいくのかという話が増えてきました。</p> <p>私も継いだほうが良いのか考えることはありますが、正直自分がどうしたいかがわかりません。しかし、以前、祖母が何事も経験が大切だと言っていたので、今はたくさんの経験をして自分の夢を見つけたいです。</p>	<p>すでに自分の「夢」が決まっている人もいれば、まだ決まっていない人もいます。まだ決まっていなくても、焦る必要はまったくないです。</p> <p>今は、おばあちゃんが言うように、たくさん経験をしてほしいと思います。幼稚園の行事を手伝ったのも、良い経験になったと思います。</p> <p>これから先もいろいろなことに挑戦し、たくさんの経験をしていく中で自分のやりたいことが見つかると思います。これからも頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>立志の宣言を通して、今まであまり考えたことのなかった自分の将来について考えることができました。</p> <p>今の社会の未来についても考え、機械関連の仕事に就き、ロボットのプログラミングをしたり、何か開発したりしてみたいと考えました。</p> <p>立志式の大きな意義は、身の回りのものの未来を見据えて、自分の将来などについて考えてみることで考えました。そして、様々な努力をしていくことが大切だと考えました。</p>	<p>立志を宣言するにあたって自分の未来について考えられたことは、とても有意義な機会になったと思います。</p> <p>機械関連の仕事は、今もなお技術の進歩が進む中で、人の役に立ったり、便利な物を生み出したり、とても大事な職業です。</p> <p>部活動でも、「科学部に所属している」とのこと、今のうちから頑張っているんですね。</p> <p>ぜひそのようなお仕事で活躍できるように、これからも頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私は立志の作文を書くにあたって、改めて自分の将来について深く考えることができました。</p> <p>私は小さい頃からピアニストという夢に向かってピアノ中心の生活を送ってきました。毎日の練習やコンクールで、大変ですが、ここまでピアノを続けられたのは、ピアノが好きという強い気持ちと周りの人たちの支えがあったからだと改めて感じています。</p> <p>これからも夢に向かって頑張るので、応援してくださると嬉しいです。</p>	<p>「小さい頃からピアニストになりたいという夢を叶えるために努力を続けている」とのこと、とても素晴らしいですね。</p> <p>夢を叶えるためには様々な困難もあると思いますが、「ピアノが好き」という気持ちと「周りの人たちの支え」は自分の原動力となり、夢に向かって着実に進んでいけると思います。</p> <p>夢に向かって努力を続けている自分自身に誇りをもって、頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>僕は将来の夢に向けてということを題材とし、立志の宣言を書きました。立志の宣言を書いたことにより、改めて自分の夢に対する思いを感じることができ、志を立て、自分の指針と強い意志を表明することができました。</p> <p>この立志の宣言を通して、これから何事にも屈せず、そして前向きになり、一步一步努力して、将来の夢を叶えていこうと思います。</p>	<p>立志の宣言が、自分の夢に対する思いを再認識する良い機会になったみたいですね。夢を叶えるには強い思いを持ち続けて、行動することが大切です。</p> <p>「ご家族の影響で将来は料理人になりたい」とのことで、自分の身近に目標にできる人がいるのは心強いですよね。夢に向かって何をすることが大事なのかなどいろいろアドバイスをもらって、頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>僕は小学校のときはサッカー、中学校に入ってから陸上部に所属しているので、裏方に回って選手をサポートするスポーツトレーナーという仕事に就きたいと思いました。</p> <p>このスポーツトレーナーになりたいということを立志の宣言にした理由は、人のことを支えたいという気持ちが強かったからです。また、僕はスポーツをすることが大好きなので、将来もスポーツに関わりたいたったからです。</p> <p>最後に、自分のことを支えてきてくれた両親に感謝して、立志の宣言が実現できるように頑張っていきます。</p>	<p>現在は選手として頑張っていると思いますが、将来はスポーツトレーナーになって、選手を支える立場になりたいということで、とても素晴らしいと感じました。</p> <p>スポーツトレーナーになるために、「勉強を頑張っていきたい」とのことで、スポーツトレーナーの仕事は多くの専門的知識を必要とし、選手それぞれの置かれている状況に応じて的確なサポートを行わなければなりませんよね。</p> <p>難しい勉強も多いと思いますが、とてもやりがいのある職業だと思いますので、「人のことを支えたい」という気持ちと「スポーツが大好き」という気持ちをいつまでも忘れずに、これからも頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私は、幼い頃から夢であったバレーボール選手になりたいという思いを立志の宣言に書きました。</p> <p>小中学校とバレーボールをやってきて、今後も続けていきたいと思っています。そのためどんな努力をするのか、何をしたら良いのかを考え、書きました。</p> <p>技術面から人間性まで幅広く考え、普段からお世話になっている人に感謝をしたいと思っています。</p>	<p>バレーボール選手になるために技術を高めるだけではなく、ご自身の人間性も磨いていこうということで、とても素晴らしい心掛けだと思います。</p> <p>「不安や悩みを乗り越えられる精神力を身につけたり、いろんな人に応援されるよう技術面だけでなく、人間性も高めたりしていきたい」とのことで、スポーツ選手は体力面だけではなく、精神面も鍛えなければならないので、とても大切なことだと思います。</p> <p>私もぜひ応援したいと思いますので、これからも感謝の気持ちを忘れずに、頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>僕は、この立志に自分の欠点や嫌いな点を書きました。また、自分自身の後悔についても書くことで、自分とはどういう人物なのか、どういう人柄なのか、どういうところが人生において悪かったのかがわかったような気がしました。</p> <p>さらに、自分の夢が何なのかが決まり、前向きな気持ちになり、頑張ろうと思うことができました。しかしその反面、今の自分では自分の夢を叶えることができないという現実を理解しました。</p> <p>そのため、自分を変えるという困難があがき、苦勞しなければならぬ目標を、この機会に立てることができました。</p>	<p>自分の欠点や嫌な部分を見つめ直すというのは、とても勇気がいることだったと思います。できれば目を背けたいことに向き合ったことは、これからの成長への大きな糧になると思います。</p> <p>自分の弱みがわかれば、それを補っていくことも可能です。何が足りないかを知り、それを埋めるための努力をすれば、夢に近づくことができます。将来の夢は、「教師」とのことです。今回の立志の宣言が、夢への大きな一歩になったのではないのでしょうか。</p> <p>担任の先生や部活の顧問の先生など、周りには教師という夢を叶えた人がたくさんいますね。ぜひ先生方に「教師になるために何を頑張ったのか」などを聞き、夢に向かって頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>立志を書くにあたり、明確な将来の夢がないと思ったので、今までの自分を振り返り、これからどのように生きたいかを考えました。</p> <p>私は人や社会の役に立てるような職業に就きたいと思ったので、社会に出るための知識をつけるために勉強をしたり、人と関わるために挨拶を心がけたりしようと思いました。</p> <p>これからの生き方を自分の言葉に表して発表することは難しかったですが、考えを深め、自分と向き合うことができたので良かったと思います。</p>	<p>立志を書いたことがとても貴重な経験になったようで、私も嬉しく思います。</p> <p>「将来の夢である看護師になるために、今から勉強やコミュニケーション能力を高めていきたい」とのことで、今頑張って学んでいることや取り組んでいることは、必ず今後の人生に大きくつながってくると思います。</p> <p>残りの中学校生活も大切に過ごし、将来の夢に向かって、これからも頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私には、将来の夢がまだありません。そのため、私はなりたい人物像について発表しました。</p> <p>私は、将来について考える機会がありませんでした。しかし、立志式の作文を書くにあたって、私は「優しい人になりたい」と思いました。優しさには、いろいろなものがあると思いますが、私は見返りや評価を求めず、相手のためになるような優しさを与えられる人になりたいです。</p> <p>そのために、今私ができることをやり、私のなりたい人に近づけるよう努力していきたいなと思いました。</p>	<p>普段、じっくり自分の将来を考えることはなかなかないですね。立志式の作文を書くことが将来のことを考え始めるきっかけになったようで、良かったです。</p> <p>「見返りや評価を求めず、相手のためになるような優しさを与えられる人になりたい」とのことで、とても素晴らしい人物像ですね。ボランティア活動などは、まさにこの精神に近いのではないかと思います。</p> <p>人のためを思って行動することは、自身の成長にも必ずつながるはずですよ。日常にある些細なことでも、目指す人物像を意識して行動すればきっと実を結ぶと思います。頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>立志とは、将来の目的を定めてこれを成し遂げようとする事です。</p> <p>僕は将来、航空管制官になるという夢があります。その思いを「飛」の漢字で表し、作文を書いて宣言しました。航空管制官を自分なりに調べ、夢がより具体的になったように感じました。</p> <p>この夢を叶えるための1つに、苦手な英語の学習に力を入れる必要があります。なかなか自分から机に向かって勉強することができませんが、夢に向かって今から少しずつ努力していきたいです。</p> <p>今回の立志式で将来について具体的に考える機会を持てたことは、とても有意義だと思いました。</p>	<p>立志式が、将来について具体的に考えるきっかけとなって良かったです。</p> <p>航空管制官として安全な飛行を誘導するためには、様々な分野の知識が必要になりますね。いろいろなデータを分析することや、パイロットと話すために英語も必要ですからね。</p> <p>「なりたい職業に就くために英語の勉強を頑張る」とのことで、とても大事なことだと思います。どうやったらなれるのか、何が必要なのかを知り、それに向けて少しずつ努力を重ねていけば、夢は必ず実現すると思います。大きな夢の実現に向けて、小さなことからコツコツ取り組んでみてください。応援しています。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私が立志の宣言を書くにあたって考えたことは、将来自分がなりたい人物像についてです。私が考えた人物像は、たくさんの人の笑顔を作り、感謝される人です。この作文を書く前は、ほとんど考えることもなかった将来なりたい人物像についてよく考えることができ、さらに、そのために今の自分にできることなどをしっかりと明確にすることができました。</p> <p>この貴重な経験を生かし、さらに努力していきたいです。</p>	<p>「たくさんの人の笑顔を作り、感謝される人」は、とても素晴らしい人物像ですね。今回の立志の宣言で目標とする人物像を思い描き、そのために何ができるかの課題を明確にする機会になったようですね。</p> <p>「身近な勉強や部活から小さな目標を立て、努力を継続することを目標にした」とのことで、なりたい自分に向かって努力することは大切なことです。</p> <p>そして、「人の笑顔を作る」ということは、「人を幸せにする」ということにつながり、「人を幸せにする」ということは、「自分も幸せになる」ということにもつながってくると思います。思い描く人物像になれるように、応援しています。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>立志の宣言を書くにあたって、過去の自分と今の自分を対比して、とても変わったなと感じます。</p> <p>過去の自分は運動が全くできず大嫌いでしたが、バドミントンを通して努力をし、少し運動ができるようになり、体を動かすことが好きになりました。</p> <p>これからバドミントンも勉強も頑張っ、努力のできる大人になりたいです。</p>	<p>立志の宣言を書くにあたって、ご自身の変化を感じることができたようですね。また努力をし、「運動嫌いを克服して今では好きになった」とのことで、とても素晴らしいことだと思います。</p> <p>「部活の時間だけではなく自主練習もし、前回の大会で優秀な成績を残した」とのことで、努力が実を結び、しっかり成果を出すことができ、本当に素晴らしいことだと思います。</p> <p>これからもその気持ちを忘れずに、様々なことに取り組んでいってください。応援しています。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>今回、立志の宣言を書いて、経験って大事だなと思いました。</p> <p>僕がスポーツトレーナーを目指したのは骨折をして、リハビリをしたことからです。もし骨折をしていなかったらリハビリをすることも、理学療法士を知ってスポーツトレーナーを目指すこともなかったと思います。僕の骨折は故意のものではありませんが、どんなことも挑戦して経験することが大事だということを学びました。</p> <p>これからはいろいろなことに挑戦して、スポーツトレーナーになって誰かの役に立ちたいです。</p>	<p>骨折という大変な経験をしながら、それを前向きに捉えて挑戦していく姿勢はとても素晴らしいと思います。</p> <p>スポーツトレーナーを目指したのは、「担当してくれたトレーナーさんの影響が大きかった」とのことで、とても素敵な出会いをされたようですね。</p> <p>これから経験する1つ1つのことが、今後の将来に役立つものになると思います。ぜひ“挑戦”する気持ちを忘れずに、これからも頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私は海外に行って、様々な経験を感じたり、知ったりして、その経験を皆に伝えて次の世代への後押しなどをしたいです。</p> <p>宣言を書くときに、私が将来なりたい自分について考えていると、真っ先に思いついたのが「海外での経験をして誰かの役に立つようなことをする」でした。そのために、私は今の学生生活も十分に頑張っていきたいです。</p>	<p>「海外でいろいろな経験をして、その経験を次の世代へ伝えていく」とのことで、素晴らしい夢ですね。</p> <p>「海外の人々と交流するリポーターをテレビで見たことがきっかけになった」とのことで、目標とする人がいると頑張れますよね。</p> <p>中学生になると外国語の勉強も難しくなってきますね。これからたくさん勉強して、夢に向かって頑張ってください。</p>

令和4年度
区長と語る会結果報告書

編集・発行 令和5年3月
台東区総務部広報課
令和4年度登録第74号

本文用紙は古紙配合率100%を使用しています。

